

# 大阪消防

OSAKA SHOBO

平成29年

8

月号

No.809





食べて遊んで癒されて、  
極楽の殿堂ここにあり！

12F 難波個室居酒屋 生き意気・さくらさくら

11F～5F サウナ&カプセルアムザ  
西日本最大590室！本格派サウナ

展望露天風呂、温泉『萬の湯』

4F ミック&インターネットカフェ アプレシオ  
地域最安値！アイ&ソフト食べ放題

3F ビッグエコー・鶴屋亀八・さんばち屋

2F サイゼリア・カ丸・びっくりドンキー

1F 炭焼笑店陽・水炊きからあげ鳥吾郎

大東洋 なんば店 B1 CLUB-D

なんば千日前の  
『アムザ 1000』

笑って  
見送れ  
最終電車！



団体割引適用で割安！  
※③を除きます

～消防人生をずっと補償～

いざという時のために！

一般財団法人全国消防協会 職員福利厚生事業

# 消防職員・消防退職者 のための 保険

① 30% 団体割引適用

## 消防職員医療保険

医療保険基本特約付・疾病保険特約  
・傷害保険特約セット 団体総合保険

募集時期 ■ 7～8月 2～3月 2～4月 (新採用プラン)

② 30% 団体割引適用

## 消防職員傷害保険

総合補償特約セット  
普通傷害保険・家庭傷害保険

③ 3,200円 年間保険料

救命救急士の  
専門業務も補償！

## 消防職員賠償責任保険

公務員賠償責任保険 (消防職員危険担保  
特約条項、初期対応費用担保特約条項、保険料  
支払に関する特約条項)

募集時期 ■ 12～2月 7～8月

④ 20% 団体割引

## 消防職員がん保険

団体総合生活保険 (がん補償)

募集時期 ■ 12～3月

⑤ 約40% 団体割引・損害率による割引適用

## 消防退職者医療保険

団体総合生活保険 (医療補償)

募集時期 ■ 12～3月

こちらは概要のご案内になります。各保険の詳細については、パンフレットをご参照ください。取扱商品、各保険の名称や補償内容等は引受保険会社によって異なりますので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくご確認ください。詳細は約款になりますが、保険の内容等についてご不明な点等がある場合には、代理店までお問い合わせください。



全国の消防職員・ご家族の皆様とともに  
**全国消防保険サービス株式会社**

一般財団法人 全国消防協会  
損害保険取扱代理店



〒102-8119 東京都千代田区麹町1-6-2 アーバンネット麹町ビル 5階 TEL.03-3234-1331 (代)

引受保険会社 ・ 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 ・ 東京海上日動火災保険株式会社

SJNK16-15096 (2017.1.11)  
16-T23331 (2017年2月作成)





住野 辰男

住吉危険物防火協議会会長  
住吉防火協力会副会長  
有限会社住徳商店 代表取締役

## 「安全・安心な住吉を目指して」

「すみよし」の名は、住むに良いところであった事から「真(まこと)住み吉し、住吉の国」と呼ばれたことが由縁と言われていいます。地形的には、上町台地の南の端に位置しており、なだらかな海辺で船を着けるのに適した入江であったことから、平安時代には、海の守護神として名高い住吉大社の繁栄とともに、海上交通の要所、外交の港として栄えました。

また、江戸時代からは、紀州街道、熊野街道などの交通の要衝として発展するなど、幾多の変遷を経て、今日に至っております。

現在は、都心への交通が便利な住宅区として、都市整備が進められるなど、史跡と環境に恵まれた文化と教育の香る「すみよいまち」住吉区として発展しております。

そんな住吉に住み、事業を営む者のひとりとして「安全・安心な」住吉の発展に貢献できるように、微力ながら、地域住民の皆様や

住吉消防署をはじめ関係機関の皆様と協力して、災害に強いまちづくりに取り組んでおります。

古くから、住吉大社の繁栄とともに発展してきたことから、住吉大社の神事は、地域と深い関わりがあります。

そんな神事のひとつに、毎年1月7日に行われる「白馬神事(あおうましんじ)」があり、その際に「白馬(あおうま)」を目にするとその年の邪気を除くといわれています。この「神馬(じんめ)」の調達や装束、御厩の営繕等に、古くは大阪炭問屋の頃から、現在は大阪府燃料卸組合の一員として、長年関わらせていただいております。

「災いのない」「すみよし」を願って、安全・安心なまちづくりに一層努めてまいります所存です。



# 2017年度関西国際空港航空機海上事故対策訓練

7月19日

空港周辺の海上で航空機事故が発生したとの想定で、各関係機関相互の連携強化と救助体制の確立を図る目的のもと、17機関、250名、船艇11隻、ヘリコプター2機が参加して行われた。





## 第1回 国際消防救助隊員研修

6月20日、21日  
高度専門教育訓練センター

大阪市消防局には国際消防救助隊として25名の隊員が登録している。大災害が発生すれば、国内のみならず、日本の救助チームの一員として海外での災害現場で活躍が期待されている隊員たち。どんな災害現場でも「要救助者を絶対に救出する」という強い意識がこの訓練を通じて感じられた。



## 平成29年度 救急救命技術研修会

7月6日、7日  
消防局 7階講堂

救急活動の質の向上を図るため、実際の救急現場さながらの想定訓練に、各消防署より選抜された25隊75名の救急隊員が参加し、日頃培った救急活動の知識や技術、そしてチームワークを存分に発揮した。





表紙：大阪舞洲ゆり園／編集部

|    |   |                                     |
|----|---|-------------------------------------|
| 01 | このは 「安全・安心な住吉を目指して」                           | 住野辰男                                |
| 02 | グラビア 2017年度関西国際空港航空機海上事故対策訓練                  | 編集部                                 |
| 03 | グラビア 第1回国際消防救助隊員研修・平成29年度救急救命技術研修会            | 編集部                                 |
| 04 | コンテンツ   | 編集部                                 |
| 05 | 救急安心センターおおさかだより                               | 救急課                                 |
| 05 | 災害概況  | 警防課                                 |
| 06 | <b>いらっしゃい、大阪消防です！</b> 大黒 誠和さんを訪ねて             | 編集部                                 |
| 09 | <b>ニュースカプセル</b> 仮面の中の真実                       | 藤井英一<br>イラスト・山田いつか                  |
| 10 | スポーツ・ア・ラ・カルト 高校野球のタイブレーク 新たなドラマを生むのか          | 北村弘一                                |
| 12 | レスキューナースからのメッセージ(17) もうどこにいても災害は起きる           | 辻直美                                 |
| 13 | 大阪市防火管理協会からのお知らせ                              | 編集部                                 |
| 14 | コマンドアイ 高所活動車(LT車)の有効活用について                    | 北方面隊                                |
| 16 | 調査鑑識 リチウムイオン電池火災について(1)                       | 調査鑑識                                |
| 18 | レスキューボイスII 緊迫した中での状況判断～消火から人命救助～(No.3)        | 警防課                                 |
| 20 | キセイカナビ 高圧ガス保安法 「製造のための施設及び製造の方法」について～昇任試験対策編～ | 規制課                                 |
| 21 | 環状線   | 各所属                                 |
| 28 | 大阪の消防NEWS                                     | 枚方寝屋川消防組合消防本部・茨木市消防本部・堺市消防局・高槻市消防本部 |
| 30 | 職務① NBC災害対策(資器材等の配備状況について)                    | 警防課                                 |
| 32 | お知らせ 30年間ありがとうございました!                         | 予防課                                 |
| 33 | 大阪市消防局災害活動支援隊 中根 章雄                           | 総務課・警防課                             |
| 34 | 職務② 平成28年中の規制対象物における火災発生状況(1)                 | 予防課                                 |
| 36 | 職務③ 公開講座 ～RESCUE MEET～                        | 警防課                                 |
| 38 | 職務④ 予防部めぐり～火災調査指導者向けフォローアップ研修～                | 予防課                                 |
| 40 | 職務⑤ 大阪市火災予防条例の解説(53)                          | 規制課                                 |
| 42 | 職務⑥ 平成29年度大阪府下消防長会事業推進委員会事業                   | 大阪府下消防長会                            |
| 44 | 自衛消防隊紹介 株式会社いわさき                              | 東住吉区                                |
| 44 | 女性防火クラブだより                                    | 東成区                                 |
| 45 | 健康ダイアリー 禁煙支援                                  | 人事課                                 |
| 46 | おもしろ体力測定(No.7) 股関節柔軟性テスト(内旋)                  | 高度専門教育訓練センター                        |
| 47 | 親睦会だより 平成29年度親睦会硬式テニス大会結果                     | 大阪市消防職員親睦会                          |
| 48 | 大阪めぐり(表紙)・編集室                                 | 編集部                                 |





今月は、救急安心センターおおさかに相談後、119番に転送され緊急入院となった事例のうち、生命に危険を及ぼす可能性が高い2つの代表的な疾患についての事例をご紹介します。



<心疾患>

【事例1】

59歳女性：1週間前から胸部不快感が続き、本日悪化してきた。  
⇒急性心筋梗塞

【事例2】

70歳男性：深夜3時ごろから胸の締め付け感が続く。  
⇒解離性大動脈瘤

<脳血管疾患>

【事例1】

66歳男性：昨日から呂律が回らず、めまいが続いている。  
⇒脳幹梗塞

【事例2】

83歳女性：母親の喋り方がいつもより緩やかで身体が右側へ傾く。  
⇒脳梗塞

これらは昨年8月頃の事例で、いずれも看護師や相談員からの迅速な119番転送により救急車が出勤し緊急入院となりました。

## ～救急安心センターおおさかから～

「脳梗塞」の発症件数が一番多いのは冬場と思われる方も多いかもしれませんが、実は6月から8月です。

これは、夏は大量の汗をかきやすく、脱水症状になることに起因します。脱水となり体内の水分が減少すると血液がドロドロになります。ドロドロの血液は血栓になりやすく、これが脳の細い血管に詰まり「脳梗塞」を引き起こします。

脱水症状を予防するためには、喉が渇く前に水分を摂るようにしましょう。

また、身体の異変を感じた時は、「救急安心センターおおさか」を活用するなど、できる限り早期に対処するよう心がけてください。



## 大阪市の災害概況

### ◎火災概況

|            | 建物火災 |    |     |     | 小計  | 車両 | 船舶 | 爆発 | その他 | 合計  |
|------------|------|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|-----|
|            | 全焼   | 半焼 | 部分焼 | ほや  |     |    |    |    |     |     |
| 6月中合計      | 0    | 1  | 13  | 33  | 47  | 6  | 1  | 0  | 22  | 76  |
| 平成29年6月末累計 | 7    | 14 | 88  | 228 | 337 | 32 | 1  | 1  | 117 | 488 |
| 平成28年6月末累計 | 14   | 14 | 88  | 210 | 326 | 30 | 0  | 2  | 86  | 444 |
| 累計比較       | ▲7   | 0  | 0   | 18  | 11  | 2  | 1  | ▲1 | 31  | 44  |

### ◎救急概況

|            | 救急出場    |
|------------|---------|
| 6月件数(概数)   | 18,276  |
| 平成29年6月末累計 | 112,322 |
| 平成28年6月末累計 | 110,063 |
| 累計比較       | 2,259   |

### ◎火災・救急以外の消防活動概況

|            | 救助活動  | 危害排除 | 水防活動 | その他の消防活動 |
|------------|-------|------|------|----------|
| 平成29年6月末累計 | 1,540 | 495  | 2    | 607      |
| 平成28年6月末累計 | 1,528 | 563  | 4    | 636      |
| 累計比較       | 12    | ▲68  | ▲2   | ▲29      |



## 山本 陽介さんからの紹介 『 大黒 誠和さんを訪ねて 』



● クリーニング師

お くろ ま さ か ず

# 大黒 誠和

### プロフィール

1968年1月26日 富田林市生まれ  
 1986年 高校卒業と同時に愛知県名古屋市の水谷クリーニングに修行に入り、クリーニング学校入学  
 1990年 地元富田林に戻り、家業の大黒屋クリーニング店を継ぐ

### 3代100年

ここ寺内町で大黒屋クリーニングを始めたのがお爺さんで、80歳の父が物心付いた頃には仕事をしていたと聞いています。父も、まだアイロンを握っています。私も、3代目を引き継ぎ家業の歴史の重さを感じています。

この界限も高齢化が進んでますし、私の世代は共働きも多く、7〜8割が集配です。昔からのお得意さんが、三日市の高野街道沿いにも居られます。

最近、家内がホームペー  
 ジ、ブログで店の紹介をして  
 くれていきますので、新しいお  
 客さんも増えました。配達地  
 域の指定をしていかなかった時  
 には、随分遠い所からご注文  
 戴いていましたが、往復の時  
 間がかかり過ぎるので、お断  
 りすることもあり、配達地域  
 を決めさせていただきまし  
 た。

毎日、6時に起きて仕事の  
 準備を始めます。月、火、木  
 曜日は7時30分には配達に出  
 発しまして、夕方の5時〜6  
 時に戻ります。帰ってから、  
 ポケット掃除点検、ドライ・

水洗いなどの仕分け、装飾の  
 チェック、染み抜き等を行  
 い、洗いに入りハンガーに掛  
 けて仕事は終わります。水、  
 金、土曜日はアイロン掛け  
 で、仕上げをしています。  
 天候によって、洗う物も変  
 わりますしカシミヤの様な高  
 級なものは、一点一点別洗  
 いをして仕上げています。

土曜日は配達日ではありま  
 せんが、配達の間外にしか  
 居られないお客さんへのお届  
 けに走っています。できる限  
 り、お客さんの都合に合わせ  
 られたらいいかと考えていま  
 す。以前は、配達の途中で依  
 頼が入ったら、電話での遣り  
 取りだったのが聞き間違いも  
 ありました。今はラインや  
 メールを送ってくれますので  
 便利です。

### 家業を継ぐ決心

高校時代、ミニバイクの  
 レースに熱中していましたが、プロになれる腕でもな  
 く、次男ですが兄が仕事を見  
 つけて出て行ったので、跡を  
 継ぐ決心をしました。父と仕

事をすればぶつかると思っ  
 て、車の免許を取ってから名  
 古屋に行きました。クリーニ  
 ング師の資格を取る為の学校  
 が、名古屋と東京にしかな  
 かったからで、クリーニング  
 店に住み込みながら夜間のク  
 リーニング師の学校に通いま  
 した。

私は良い店に面倒をみて  
 貰ったようで、学校の同級生  
 の中には休みもない友達もい  
 ました。私は、店の息子さん  
 兄弟と先輩の4人での合宿み  
 たいな状態で、社長さんご夫  
 婦が寮長さんの様に面倒を見  
 てくれました。4兄弟の様  
 に、仕事も遊びも必死でお互  
 いに技術を競っていました。

在学中に、クリーニング  
 師、危険物取扱者免状、ボイ  
 ラー技師、有機溶剤作業主任  
 等々の資格を取って帰って来  
 ました。

### 染み取りには気を使います

染み取りが一番難しいです  
 ね。取れない染みもあります。  
 一点、一点違いますし、  
 新品とは違います。



染みの種類には、醤油、ソース、ケチャップ、油、お酒、口紅、ボールペン、汗、泥、（油性、水溶性、不溶性）等の色々な物が混ざったもので、素材も違います。複合的に付着しているものや繊維に染み混んだものから、まず、衣類の繊維、染みの原因を見極めてから作業にかかります。処理方法を間違えると、取れるものも取れなくなります。

食べ物の染みだったら、油分、醤油、糖分、塩分、酒類等々の調味料が混じっていますから、油性↓水性↓たんぱく質↓色素↓中和の順番で染みを取り除いていきます。

ご家庭で漂白剤を使う際は、水洗い出来る白物、色柄の繊維製品（木綿、麻、化学繊維）には酸素系のもの、塩素系の物は漂白力が強いので、除菌や消臭効果が高く、綿、麻、ポリエステル、アクリル等の水洗い出来る白物専用です。色柄物や、毛（ウール）、絹（シルク）、ナイロン、アセテート、ポリウレタン等には使えません。使用する時

は注意してください。

新品と同じ様にはいきませんので、お客さんと話し合っただけの衣類の日焼けや生成り具合等を考えて、風合いを損なわない様に加減しながら作業しています。遣り過ぎ注意！我慢する事が大事です。

染み抜きとともに、トラブルになるのが汚れ、ほつれ、ボタンの有無で、お預かりする時にチェックをしています。クレームにならない為にも処理前の点検は十分注意し、問題があればお客様に確認を取ってから洗うように心がけています。

## ワンポイント

ネクタイを買われた時には、防水スプレーも一緒に買って頂いてスプレーしておくくと、汁物やお酒等を零しても汚れをはじぎ染みになりにくくなります。お気に入りのネクタイにはお薦めです。

ズボンも脱いだら、裾を揃えて上にして吊るしておくのと、ズボンの重みで軽い皺ならとれます。

それとクリーニングから帰って来たら、湿気からカビの原因になるのでビニールのカバーは直ぐに外してタンスやクローゼット等に入れて下さい。カバーをされるのなら、風通しのいい不織布のカバーを掛けてから直して下さい。きちんと保管すれば、衣類も長持ちします。

## 地域の為に……

子供達に通っていた富田林小学校は、祖父も、父も、私達兄弟も通っていましたから4代がお世話になった小学校です。歴史ある小学校でPTAの会長をさせて頂き、地域に貢献することができました。

富田林市商工会の青年部や、消防団に入って地域の安全を守る事も、長年住み慣れた町が好きだからです。地震があった時等には、ご近所のお年寄りにお声を掛けに回ったり、AEDの講習会等にも積極的に参加しています。

しかし、実際にはお声を掛けるという事は勇気のいる事



です。以前、苦しんでおられる方を見かけたので、「大丈夫ですか？」と声を掛けたんですが、連れの方が「大丈夫や、ほっといてくれ」と言われましたが、心配でAEDを持って、もう一度お声を掛けたんですが、「いらん、大丈夫や……」と強く拒否をされたので諦めました。後日、気になっていたので聞いてみると、助からなかったとお聞きして、あの時、もう一歩踏み込む勇気があったらと悔やんでいます。

クリーニングの組合では私



が最年少で、若い会員さんが増えませんが、年齢的に跡を引き継ぐ人がいないので廃業される組合員の方もおられて、個人経営のお店が減って来ているのが現状です。

### 季節によってムラがある

この仕事は、どうしても季節によってムラがあります。衣更えの季節は有難い事に忙しいです。また祭りの季節も忙しいですが、自分自身祭りが大好きで、地車（だんじり）曳行の時に着る法被はもちろんですし、ご近所の法被は判っていますが、最近はその方から持ち込まれる法被も増えましたので、祭りシーズンは連日夜遅くまで頑張って着心地のいいものに仕上げています。急ぎの方もおられ、今日の日曜日が試験曳きなんです。何処も日にちが無いので断られました。何とかお願いします」と頼まれたら「よしや！」と引き受けてしまいますが、頑張った間に合わせて喜んで貰うと、こちらも嬉しくなります。

「ええ仕上がりに」と言ってお頂ける様に、また来年ピシッとときめて祭りに参加していただけるように気持ちを込めて仕上げています。

勿論、どの品物もお客様に喜んでもらえるように日々の思いは同じです。

### 好きが高じて

10年くらい前からはじめたのが木彫です。地車を修理に出した工務店へ見学行った時に、倉庫の中にバラバラに分解されたあつた彫刻の写真を撮っていたら気に入った獅噛みがありました。前から欲しかったのですが売っている所もなく、練習で彫ってみました。

一番小さいのが最初に練習で彫ったもの（写真、手前のもの）で、仕事の合間合間に彫ってますので、仕上げるのに二年くらい掛かっています。店に置いてあると、「売って下さい」と言ってお客さんもおられます……。現在も、いい櫓が手に入ったので、更に大きなものを製作中

です。

もともと、物作りは好きな方ですから、子ども達が幼いころクリーニングの籠で地車ごっこをして遊ぶので、小さい地車を作ってみました喜んでくれました。

それと、高校時代にミニバイクでレースをしていましたので、先日愛用の250ccで鈴鹿まで行って試験走行を観てきました。今月末に行われる8時間耐久レースにも行けたらと思っています。

### 家族がいつも一緒に

長男が高校2年生、次男が中学3年生、長女が中学1年生、今も変わらずいつもリビングで5人が一緒に過ごしています。朝起きて来る頃には仕事をしていますし、夜も仕事をしている背中を見ているのか、親の事は判ってくれているようで、忙しい時には手伝ってくれます。私の若い時には、親父の仕事をしている後ろを通る時は、遊んで帰って来た時なのでバツが悪かったですね。

次男から「将来は宮大工になりたい」と聞き、先日の職業体験で紹介者の山本陽介さんの所に行かせて貰い色々教えて貰った様で、思いも強くなり夢を叶えて貰えたらと思っています。

毎日、生活と仕事が一体で、家内とも口喧嘩は毎日の様ですが、夫婦喧嘩と言うより、仕事のパートナーとしての遣り取りが原因です。たまに二人で息抜きに飲みに行く姿を見ている方から「仲がいいね」と言われますから、良い潤滑剤になっており、家族の笑顔やリビングの雰囲気も和んで家族が傍に居てくれるので頑張っています。





## コラムで、現代の世相を斬る！

コラムニスト藤井氏によるニュース解説と、その背景にうごめく時代の渦を照らします。

第40回

## 仮面の中の真実

◎コラムニスト 藤井 英一

## 戯場国の森の眺め

赤江瀑さんの「戯場国の森の眺め」（1996年、文藝春秋社刊）に収録の「面の裏の綺羅」は、能の本質を分かりやすく説いた名評論といわれる。

「二人の人間と、一枚の木彫りの面。これが一つの人体に合体して、血脈を交し合う」「面は、能役者から演じる顔も演じる視野も奪い奪いとって、演者の上に君臨する。演じることの、創造の、闘いが起こらない筈はない」「面のむこうの能役者の闇。間違いなくその闇中に、能のいちばん魅惑的な、綺羅の世界があるのだろう……」

## 国内外ざわざわ

ところで、「面」という漢字にはいろんな用例がある。たとえば、「能面のよう」は、内面をうかがい知ることができない意味に使われる。「仮面をかぶる」は内面を偽るといふことで、「面従腹背（めん・じゅう・ふく・はい）」に近い。「面目ない」は、恥ずかしくて人に合わせる顔がない。「四面楚歌」は孤立無援。

さて、2017年も折り返し点を過ぎたが、世界も日本もかまびすしい。複数の国での元首交代、続くテロ、絶えぬ難民、朝鮮半島などの軍事緊張。国会での天皇退位議論、資質問われた大臣たちや低モラル国会議員、そして安倍晋三首相の憲法改定前のめり発言……。

## 45年前の首相退任会見

憲法記念日の5月3日、読売新聞に安倍晋三首相（自民党総裁）の単独インタビューがでかどか掲載された。そこで首相は、自衛隊合憲を九条に書き加えるなどの憲法改定を2020年に実施したいと主張していた。

直後の衆院予算委員会の野党追及に首相はなんと、「中身を知りたいなら」読売新聞を熟読してもらえばよい」と言い放ち、紛糾した。45年前の1972年、祖父の弟である佐藤栄作首相の退任記者会見を思い出した。「テレビカメラはどこだ。私は（新聞ではなく）テレビを通じ国民に直接語りた」とやって、記者らがいつせいに抗議の退席をしたあのシーンである。



イラスト：山田いつか



## 高校野球のタイブレーク

## 新たなドラマを生むのか

毎日新聞大阪本社編集委員

北村弘一



**PROFILE** ● きたむら・こういち  
毎日新聞大阪本社編集委員。  
1964年滋賀県生まれ。東京運動部時代に2002年サッカー・ワールドカップ日韓大会を取材。秋田支局次長、北海道報道部副部長、鳥取支局長などを経て、今年春まで大阪運動部長。趣味はマラソン。

日本高校野球連盟(高野連)

が来年春の第90回センバツ記念大会から「タイブレーク制」を導入する流れが決定的になった。選手の健康管理の問題を踏まえ、6月中旬に開かれた会議で、夏の選手権大会も含めた「タイブレーク制」導入はやむを得ない」との結論をまとめた。センバツ、選手権の運営委員会と、11月にある理事会の承認を経て、正式決定となる。

今春のセンバツ大会で2試合が延長十五回引き分け再試合となったことを受け、高野連は5月に47都道府県高野連にタイブレーク制導入の可否を聞くアンケートを実施し、38連盟が導入におおむね賛成した。併せて議論された投手の球数制限は、部員数が大きな規模の学校ほど有利になるとの懸念もあり、タイブレーク制導入が

支持されたかたちだ。

委員からは「本心は最後までやらせたい」という意見も出たという。しかしながら、「時代の流れで変えるべきでは」などの声が大勢を占めた。方式としては、延長十三回から無死一、二塁、前の回からの継続打順でという意見が多かったという。

高校野球の延長戦は数々のドラマを生んできた。第40回選手権大会(1958年)で「延長十八回引き分け再試合」の規定が設けられるまでは、勝負は無制限だった。戦前の第19回(1933年)全国中学校優勝野球大会の準決勝、中京商(愛知)・明石中(兵庫)の一戦は延長二十五回で春夏の甲子園を通じて史上最長記録。もはや破られることもない。

延長十八回の規定ができてからも、第40回選手権大会(1

958年)準々決勝の魚津(富山)・徳島商(徳島)▽第51回選手権大会決勝(69年)の松山商(愛媛)・三沢(青森)、そして第61回選手権大会(79年)3回戦の箕島(和歌山)・星稜(石川)など、ファン心理を揺さぶるだけでなく、全国のお茶の間の視聴者を釘付けにした熱戦が高校野球史に刻まれた。

その後の第80回選手権大会(98年)で、春夏連覇を果たした横浜(神奈川)が準々決勝でPL学園(大阪)と延長十七回を戦ったことをきっかけに、翌々年の第72回センバツ大会(2000年)から延長の規定は十五回に短縮された。

国内野球界でタイブレーク制が最初に導入されたのは社会人野球だった。都市対抗大会で03年、長時間の試合による応援団、観客の負担を軽減するた

めに導入。その後、08年北京五輪やワールド・ベースボール・クラシックなどの国際試合でも採用される。タイブレーク制導入の判断の背景には、大会運営の問題が大きなウエイトを占めてきた。

一方で高校野球ではその後も、第88回選手権大会(06年)決勝の駒大苫小牧(南北海道)・早稲田実(西東京)が延長十五回でも決着がつかず、国民的な注目を集める。

高校野球でのタイブレーク制導入は、14年の第86回センバツ大会で、2回戦で再試合となった学校が勝ち進めば5日連戦となる可能性が出たことを機に議論が始まった。その後、春季地区大会で15年からタイブレーク制実施が義務づけられた。軟式の全国大会でも、第59回大会(14年)準決勝の中



京(岐阜)・崇徳(広島)が延長五十回まで続く、4日間に及ぶ熱戦となり、翌年からのタイブレーク制導入につながった。

野球界全体では徐々に認識を広げてきたタイブレーク制だが、高野連が甲子園大会での導入に二の足を踏んできたのは、導入に対する反対意見の多さだった。

第51回選手権大会決勝で松山商と延長十八回引き分け再試合の激闘を演じた元三沢高エースで、現野球解説者の太田幸司さんは一昨年の毎日新聞の取材にこう語っている。

「選手の健康管理のための議論がされているけど、球数制限が取り入れられれば、投手がたくさんいる学校が有利。18回を投げ抜き、プロへの道が開けた私のような選手は存在しなくなる。タイブレークにしても、最後までやって自分たちの持っている力で決着をつけた気持ちには絶対にある。健康のことを考えるなら、ベンチ入り人数を増やせばいい」

大会中に休養日を設けるのが理想的ではあるものの、プロ

野球リーグ戦の試合数が年間130試合から143試合に増えたいま、阪神タイガースの本拠地でもある甲子園で開かれる春夏の大会の期間を延ばすことは極めて難しい状況だ。

延長で決着が付かなかった場合、例えばサッカーはPKで試合を決める。全国高校ラグビー大会では両チーム引き分けとしたうえで、勝ち上がりを決めるための抽選をする。

疲労と緊張感のなか、郷土の期待を担い、大観衆の中で試合をする春夏の甲子園大会。夏の選手権はこれに暑さが加わる。高校生の健康状態を最優先に考えなければならぬのは、教育部活動の一環で行われる大会としては当然であり、時代の必然と言えるべきだろう。

「試合の流れを変えてしまおう」と現場の指導者からは批判が多いタイブレーク制だが、定着すれば、新しい戦術が編み出され、そこにドラマが生まれるのだと信じている。



春夏の甲子園大会でのタイブレーク制導入が決定的になった。新しい制度で甲子園はどんなドラマを生むのだろうか。





# レスキューナース

国際災害レスキューナース  
辻直美

Vol.17

## からのメッセージ

もうどこにいても  
災害は起きる

先日、九州において台風と梅雨前線、その土地形的に線状降水帯が重なり、観測史上ないほどの大雨になった。

九州を襲った記録的な豪雨から3日目、いまだ18の地区で孤立状態が続いている。集落へと続く道に流れ込んだ大量の土砂と流木で道が寸断され、重機が入れない場所も多くあり、救助活動は難航している。

しかし、今回の雨で筑後川は決壊していないのだ。今回の被害を挙げたのは「流木」、土砂災害の専門家、九州大学・橋本晴行元教授は、「大量に押し寄せ集積した流木が、濁流を氾濫させ、さらなる被害の拡大につながった」と分析する。

また、大量の流木が流れ込んだ原因として、山の表面の土だけでなく、岩盤の部分まで崩れ落ちる『深層崩壊』が起きた可能性があると言われた。山などの斜面崩壊は大規模なものほど遅れて発生する場合がある。まだまだ油断できない。

7月9日には関西でも豪雨被害が出た。私の住む吹田市でも夕方16時ぐらいから大雨警報が出て、マンホールから水が3メートル程噴き出していた。最後は冠水するエリアもあり、洪水警報も出るほどだった。

東大阪市は記録的な降雨量で、冠水して被害もひどかったと聞いている。7月に入ってから暑さは尋常ではなく、暑さで有名な館林市は37度越え、体感温度は43度だという。

もう日本には、「安全な場所などどこにもな



い。」「今までなかったから大丈夫」でもないし、「台風だから〇〇被害がくる」、「川が決壊したら冠水する」でもない。あらゆる方面から考えて災害を想定しなくてはならないようになったのだ。

しかし、毎回被災しても後手後手になるのはなぜなのか？

今回も、「指示待ちの市民」、「想定外で対応しきれない行政」が、如実に表れていた。それに比べて消防、自衛隊の派遣は迅速にされていたと思う。

言葉は悪いが、回を重ねるごとにトライ&エラーをしてきて、連携の取り方や施行の速やかさなどが研ぎ澄まされてきた。やはり毎回の体験をたとえ自分が関わってなくても、他者の経験も自分のものとして受け止める。そこからの反省や学びを次につなげる事を繰り返す事が大事なのだ。

ここ最近の天候は先が読めない。ゲリラ豪雨という名前では追いつかないほどの降水が、短時間で起きてしまう。九州豪雨とゲリラ豪雨を踏まえて、関西防災コーディネーターがテレビで言っていたのは、「公助より共助より自助が大事」、「行政の指示を待たずに自分で判断して」と。

そんなことはわかっている。今この国に必要なのは、「自助ってどうするの?」を教えることだ。「自分で判断できる」ようになる為の学びと訓練が足りないのだ。

防災訓練そのものの見直しを今一度考えて欲しい。みなさんが市民に行ってる防災訓練で、「自助」、「自分で判断して」で、助かるのか？

私は……無理だと思っています。





## 販売図書のご案内



防火・防災管理のススメ  
~防災管理編~(5訂版)

### 【内容】

- 防災管理者が業務遂行上必要な基本的事項を説明した必携書。
- 防災管理の意義や防災管理制度、自衛消防組織についての解説、防災管理に係る消防計画と作成チェック表、地震等の災害から建物を守り被害を軽減する「防災管理上必要な構造・設備の維持管理」、自衛消防組織や防災管理に関する届出書の記入例などを掲載しています。

A4判 編集・発行／一般社団法人大阪市防火管理協会  
監修／大阪市消防局

### お問い合わせ・お申し込み先

(一社)大阪市防火管理協会

〒544-0021 大阪市生野区勝山南4丁目7-11

TEL:06-6741-2130 FAX:06-6712-2130

### SCHEDULE

## 防火・防災管理講習日程表

### 甲種防火管理新規講習

講習会場：大阪市立阿倍野防災センター

講習時間：両日とも10:00~16:00

| 回数   | 開催日                  |
|------|----------------------|
| 第19回 | 平成29年9月12日(火)、13日(水) |
| 第20回 | 平成29年9月19日(火)、20日(水) |
| 第21回 | 平成29年9月23日(土)、24日(日) |
| 第22回 | 平成29年9月28日(木)、29日(金) |

### 甲種防火管理再講習

講習会場：大阪市立阿倍野防災センター

講習時間：10:00~12:00

| 回数  | 開催日           |
|-----|---------------|
| 第6回 | 平成29年9月 2日(土) |

### 防災管理新規講習

講習会場：大阪市消防局生野分室

講習時間：10:00~15:30

| 回数   | 開催日           |
|------|---------------|
| 第10回 | 平成29年9月 8日(金) |
| 第11回 | 平成29年9月27日(水) |

### 防火・防災管理新規講習

講習会場：大阪市立阿倍野防災センター

講習時間：両日とも10:00~17:00

| 回数   | 開催日                  |
|------|----------------------|
| 第13回 | 平成29年9月 9日(土)、10日(日) |
| 第14回 | 平成29年9月21日(木)、22日(金) |

### 防火・防災管理再講習

講習会場：大阪市消防局生野分室

講習時間：14:00~17:00

| 回数  | 開催日           |
|-----|---------------|
| 第6回 | 平成29年9月 7日(木) |



様々な事案から災害活動を振り返る

今回のテーマ

## 高所活動車（LT車）の有効活用について



### ◆はじめに

高所活動車（リフトアップ・タワー 以下「LT車」という）は、3階～5階までの中層建築物に対応するため導入され、ベースとなる車両がはしご車や、これまで大阪市で運用されていたシュノーケル車に比べて車幅が狭く、狭隘道路への進入が容易で、消防車両積載のはしごでは、消火活動や救助活動に迅速に対応することが困難な場所において有効な車両である。

今回は、大阪市の中心部に位置する行政区においてRC造5階建複合用途建物の4階から出火した火災で、早期の適切な判断と先着小隊との密な連携により、切迫した状況下の要救助者を迅速に救出した活動について、また過去にLT車が活躍した事案についても紹介する。



北方面隊

### 災害概況

|        |  |
|--------|--|
| ● 覚知   | 2月中旬 18時頃  |
| ● 天候   | 晴れ   |
| ● 構造様式 | RC造陸屋根5階建<br>地下1階複合用途建物<br>(建75㎡/延450㎡)                            |
| ● 焼損程度 | 4階 焼損 表面焼損 30㎡<br>5階 焼損 表面焼損 5㎡<br>5階 焼損 表面焼損 10㎡<br>5階 焼損 表面焼損 5㎡ |
| ● 負傷者  | 計 22歳(女性) CO中毒(中等症)<br>表面焼損 10㎡<br>焼損 40㎡                          |

### 活動状況

本件火災は大阪市の中心部にあるRC造5階建複合用途建物の4階出火、通報段階から要救助者情報が入手された炎上火災である。

「火災指令、○○管内・・・」、U出張所から出場したLT車の小隊長は走行中、先着小隊の「直近部署、中継送水要請、黒煙あり」、本部からの「LTの停車位置を確保せよ」の無線を傍受、現場は緊迫していると判断し、「直近部署して、架梯作業することを最優先に行う」と機関員へ指示、現場付近到着と同時に、北側に隣接する公園から火元建物北面の4階の窓越しに火炎を、5階出窓に手振りの

要救助者を認め、その背後から黒煙が噴出している状況が視界に入った。同公園への車両部署、他消防車両の移動及び公園入口のU字バリカー7箇所開放を各先着小隊に依頼、活動場所の確保のため、延長ホースの整理も併せて指示した。

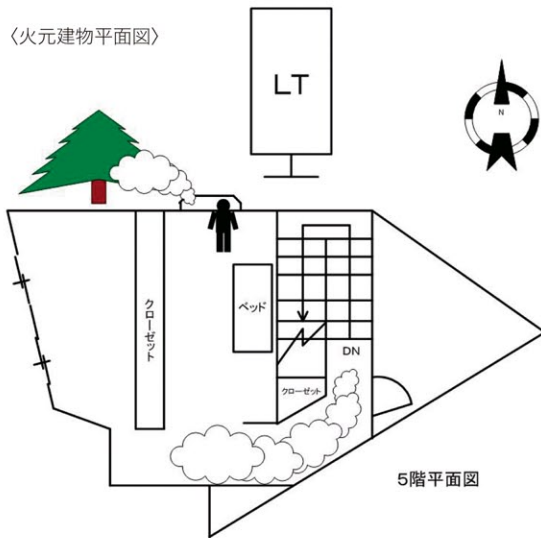
その頃、先着救助隊は、5階出窓部分の要救助者を救出すべく、屋内階段での進入を試みるが、4～5階がメゾネットタイプで4階部分において先着消防隊が活動しており、その燃焼状況から5階への進入は困難であった。後着の救助隊は先着救助隊と連携をとり、隣接建物からの進入を検討するも不可であったため、三連はしごと折りたたみはしごをロープで結着し、さらにかぎ付きはしごを使用し北面5階へのアタックを選択、5階へ進入した救助隊員が要救助者にレスクマスクを装着し、一次確保することができた。

一方、公園内に進入したLT車は5階で濃煙の中、パニックを起こしそうな要救助者と、それを冷静に落ち着かせながら救出活動を行っている救助隊員を確認しながら、「架梯救出にあたる」と各隊に伝達、樹木等の障害物を回避できるように考慮した部署位置を決定し車両を





〈火元建物平面図〉



5階平面図

これらの事案からもわかるように、LT車はその車両サイズから狭い領域への進入が容易にでき、建物の直近に部署できれば、消防車両積載のはしご等が届かない場所での放水や、進入困難な場所への放水、中層階の救助活動

### まとめ

これらの制圧と延焼阻止を効果的に実施、また鎮圧後も高所での残火作業や照明作業と大活躍であった。

誘導、中継受水と放水の準備も行った。小隊長はバスケットに搭乗し操作して5階へ架梯、今にも飛び降りそうであった要救助者を救助隊員から引き継ぎ、また、急激な熱気が下階より5階室内へ侵入したため、救助隊員2名も緊急退避処置としてバスケットへ移動し地上に至った。

これらの一連の活動は、要救助者の切迫した状況下で、しかも活動困難性の高い中、車両の性能を十分理解したうえで要救助者の救出及び救助隊員の緊急退避を判断、その性能を発揮させることにより、先着隊と連携して、迅速かつ安全

### 過去の事案

に要救助者を救出すると共に、危険が逼迫した救助隊員も速やかに脱出させた事案である。

昨年の事案であるが、こちらも大阪市の中核部において発生した火災で、出火建物は激しく燃焼し、また周囲を高層建物等が取り囲んでいるため、地上からの消火活動が困難な状況下であった。LT車はST小隊より中継受水し、ブームを全伸長、筒先の可動範囲及び自車両の性能を最大限に活かした広角俯瞰注水により、主火力の制圧と延焼阻止



後方



前方

同型車両の操作訓練

を安全かつ迅速に行うことができる。初期情報で中層階での「煙気あり」や、「要救助者あり」の情報等を入力すれば、先着小隊はLT車の部署位置を考慮し、また早期に中継送水を実施することにより援護注水や俯瞰からの消火活動、救助活動へのバックアップと幅広く活用することができる。それが、建物内で活動している隊員の退路確保にもなり、安心感を与えることにも繋がる。

今回紹介した事例も、小隊長と機関員の日々の研鑽や積み重ねた訓練により、車両性能を最大限に発揮することができたものである。また、通報段階で得た情報や先着隊の情報によりLT車が必要であると判断できた時点で、各隊がLT隊との連携を密にした活動へ移行する意識づけが浸透すれば、今後とも災害現場での活躍が大いに期待できる。

(文責 吉村)

#### 【車両諸元等】

|         |        |
|---------|--------|
| 全長      | 6940mm |
| 全幅      | 1910mm |
| 全高      | 3250mm |
| ホイールベース | 2800mm |
| 乗車      | 2名     |
| 車両総質量   | 7990Kg |

#### 〈主要諸元〉

|             |                |
|-------------|----------------|
| バスケット積載加重   | 200Kgまたは2名     |
| バスケット最大地上高  | 17.0m          |
| バスケット最大作業半径 | 10.7m          |
| バスケット内寸法    | 1.2×0.7×0.9(M) |
| バスケットスイング角度 | 左97°～右80°      |
| ブーム起伏角度     | -16°～80°       |
| ブーム上げ速度     | -16°～80°/35 S  |
| ブーム長さ       | 6.2m～15.48m    |
| ブーム伸ばし速度    | 9.28m/44 S     |
| 旋回角度        | 360°連続         |
| 張出幅最大       | 3700mm         |



# 調査 鑑識

予防部 予防課

平成28年中に発生した火災において、リチウムイオン電池に起因する火災が14件発生している。リチウムイオン電池を内蔵している製品を見ると、ノートパソコン、携帯電話、ラジコン等多岐にわたり、リチウムイオン電池は我々の生活には欠かせない存在となっている。そこで今回は、リチウムイオン電池に起因する火災事例を2回にわたり紹介する。

今回のテーマ

## リチウムイオン電池火災について(1)

### はじめに

今日、私たちの身の回りには、便利な電気製品であふれており、快適な生活を送るうえで電気製品は必要不可欠なものとなっている。電気製品は年々改良されており、今後さらなる進歩が期待されているが、なかでも、携帯電話をはじめとする携帯電子機器は、小型、軽量化の進展がめざましいところである。

ニッケルカドミウム電池より小型、軽量で高容量な二次電池のニーズが高まるなかで開発され、現在では電気自動車やハイブリッド自動車にも使用されるなど、リチウムイオン電池は私たちの生活に深くかかわっている。

一方で、リチウムイオン電池が内蔵された電気製品の使用中やリチウムイオン電池の充電中等において、異常過熱や発火等の事故がしばしば発生している。大阪市内では、平成28年中でリチウムイオン電池に起因する火災が14件発生しており、便利で身近に数多く使われているリチウムイ



オン電池に火災の危険性があることを認識し、火災予防に繋げる必要がある。そこで、今回はリチウムイオン電池の火災事例を紹介する。

### リチウムイオン電池

リチウムイオン電池とは、リチウムイオンによって充電や放電を行う電池で、使い捨ての一次電池に対し、充電を繰り返して何度でも使える二次電池である。

構造としては、正極にリチウム金属酸化物、負極にカーボン系材料が使われるのが一般的で、異極間はセパレータと呼ばれる物質で隔離されているので、本来であれば異極が短絡することはない。

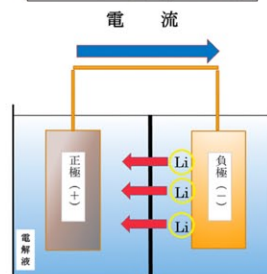
正極と負極は、ともに電解液が浸み込んだ状態で存在している。そのため、充電すると、正極からリチウムイオンが飛び出し、負極のカーボン系物質の中に入り込む(図1参照)。この状態で、正極と負極を接続すると、今度は負極からリチウムイオンが飛び出して正極に戻り、その際に正極から負極に電流が流れる(図2参照)。

### リチウムイオン電池の主な長所

**1 エネルギー密度が高い**  
リチウムイオン電池は電池の歴史の中で、もっともパワフルでエネルギー密度の高い電池と言われている。例えばニッケルカドミウム電池の電圧は1.2Vですが、リチウムイオン電池の電圧は3.2V、3.8Vと3倍の電圧を得ることができる。体積エネルギー密度及び重量エネルギー密度が共に高く、ニッケルカドミウム電池と同じ容量ものを2/3の体積で、かつ、半分の重さに小型軽量化することができる。

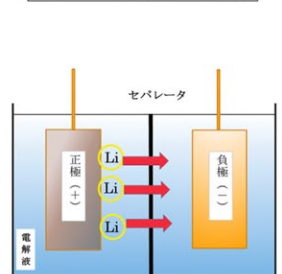
**2 いつでもどこでも繰り返し充電ができる**

イメージ図(使用時)



Li リチウムイオン (図2)

イメージ図(充電時)



Li リチウムイオン (図1)

(図2)

(図1)



電池を使い切らずに充電することを繰り返すと、「短時間だけ使用」を記憶して、次に使用する際に電圧がすぐにながってしまうというメモリー効果起きないので、継ぎ足し充電が可能である。さらに、高速充電も可能である。

### 3 寿命が長い

5000回以上の充放電サイクルに耐えることができる。

### 4 自己放電が少ない

自然に放電してしまう現象（自己放電）が少ない。

## リチウムイオン電池の主な短所

満充電状態で保存すると急速に劣化し、充電容量が大幅に減り、その劣化に伴いリチウムイオン電池が膨張することがある。また、リチウムイオン電池はエネルギー密度が高く、常用領域と危険領域が接近していることから過充電や過放電により、電極が激しく発熱し、破裂したり発火に至る危険性がある。これを防ぐため、リチウムイオン電池には、電圧などを厳密に管理する制御回路と過充電及び過放電を防ぐ保護機構が必要と

なる。

## 火災事例1

### 【概要】

共同住宅のベランダ部分において、ソーラー発電システム（以下、「ソーラーパネル」という）を一台焼損した火災である。当該ソーラーパネルは、ポータブルタイプで、家庭内で使用する電気製品の電源として利用されていた。

出火時、室内は無人であり、ソーラーパネルの出力電源も切った状態であった。数日前からソーラーパネル内部のバッテリーの膨張を所有者が確認していた。

### 【見分状況】

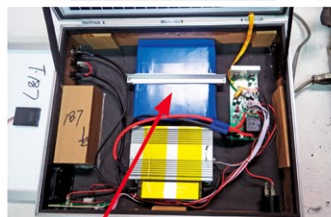
(1)ソーラーパネルについて  
ソーラーパネルは外部がポータブル型になっており、ケースを開いた内側が両面太陽光パネルになっている。太陽光パネルに焼き等はなく、原形を留めている。同型品と比べると、バッテリー付近のケースに焼失箇所が見分される。

(2)ソーラーパネル内部について  
ソーラーパネル内部の電気配線に短絡痕等はなく、基板

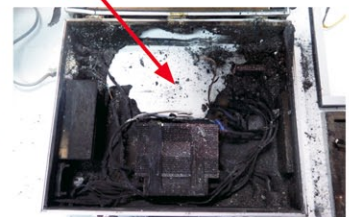
### 出火したソーラーパネルの見分状況



### 同型品内部の状況



### 焼失



### バッテリー内部の銅板の状況



(3)バッテリーについて  
ソーラーパネルのバッテリーにあっても焼失箇所等の異常は見分されない。インバーター及びアダプターにあっても、異常は見分されない。

ソーラーパネルのバッテリーにあつては、積層型のリチウムイオン電池で構成されており、焼きしたりリチウムイオン電池内部の銅板を見分すると大部分が焼失した状態である。

### 【結果】

見分結果から、ソーラーパネルに内蔵しているバッテリーから出火したことは明らかである。当該ソーラーパネルのバッテリーに使用されていたリチウムイオン電池が、なんらか異常により短絡し熱暴走に至ったものと思われる。

（次号に続く）

（文責 稲田）





# 緊迫した中での状況判断～消火から人命救助へ～(No.3)

警防課(救助)

## ▼事案概要

RC造4階建共同住宅兼事務所ビルにおいて3階1室26㎡を焼損した火災において、男性1名を救出した事案である。

## ▼覚知日時

平成29年4月30日(日)

|          |          |
|----------|----------|
| 消防隊出場時刻  | 11時35分   |
| M消火隊到着時刻 | 11時42分   |
| 救出完了時刻   | 11時55分   |
| 負傷者      | 65歳男性    |
|          | CO中毒 中等症 |

## ▼指令～出場

管内の可搬式ポンプの点検中に、「火災指令、爆発火災、4階建複合用途ビル3階部分出火、高所カメラ情報煙気あり、出火室内に要救助者あり」との出場指令を受けた港ST小隊の水口隊長は、すぐさま任務を確認、隊員に自隊の任務が東側の消火活動であることを指示し出場した。

現場へ急行する車内では、「3階部分50㎡燃焼中、東及び西側に延焼危険あり、第2出場要請」「4階に要救助者ある模様、救助中隊要請」との緊急無線が相次いで飛び交う緊迫した状況の中で、港ST小隊は活動シミュレーションをしながら選定した消火栓を目標した。（\*結果、4階の要救助者は、外出中と判明している。）

## ▼活動初期

火元建物は、街区の南側道路に面した建物であり、水口隊長は、指揮本部が開設された南側は救助隊や消火隊が活動を開始していることを予測、消防力が手薄になる建物背面に向かうためホースを延長し、東側の延焼阻止を隊員に指示した。隊長は、隊員に先行して現場に向かい有効な消火活動が行える場所を確認した。

## ▼要救助者の発見、そして救出

水口隊長が、北側に隣接する平

家建ガレージ上から消火活動を実施するため、そのガレージ上に乗った時、建物北側の3階窓から60歳くらいの男性が、「元をタオルで押さえながら助けてくれ！」と必死に手を振りながら叫んでいるのを発見。

すぐさま隊員に消火活動から人命救助活動への活動方針の変更を指示し、隊員に折りたたみはしごをガレージ上に上げさせ、3階開口部への架梯位置の変更と、かえ救助を指示するとともに、指揮本部へ「北側3階に要救助者1名あり、これより救助活動に移行







した。四方隊員はこの指示を的確に実施し、男性をガレージ上まで救出した。水口隊長は、四方隊員の動向を確認するとともに、後着の

西九条ST小隊のはしごを自隊のはしごに並行して架ていさせ、自小隊の救出の協力を行わせるとともに、救出時の急激な燃焼拡大に備えるため、自小隊の隊員に消火体制をとらせていた。

「災害現場で活動するうえで常に意識することは、状況である。この『状況』は災害の推移に応じて刻一刻と変化する。消防隊は、いかなる時もこの『状況』に最も適した活動方針を決定し、小隊間、中隊間で連携をとった活動をしなければならず、この『状況』に応じた最適の対応手段を考え、実行することこそが、現場活動の基本である」と、水口隊長は言う。

する」と即報した。さらに、後から到着した西九条ST小隊に対して折りたたみはしごの架ていと救出協力を依頼した。男性が助けを求める窓までの高さは約5m。架ていするはしごの長さ4.6mでは高さが足りない事が予測できた。そこで水口隊長は、救出に向かう隊員は隊の中で最も身長の高い四方隊員を指名(身長185cm)、要救助者用の確保ロープの携行と活動の障害になる空気呼吸器をはずしてはしごを登るよう指示した。

はしごを上がり男性に近づいた四方隊員は、「大丈夫ですか? はしごを降りることはできませんか?」と声をかけた。この問いかけに男性はしっかりと答え、自力ではしごを降りることができると四方隊員は判断した。玄関側を見ると、黒い煙が漂っており玄関からの脱出は不可能である。水口隊長は、男性がはしごに移る際の転落防止のため、四方隊員に確保ロープの先端を開口部の手すりに固定させ、折りたたみはしごに乗り移らせるよう指示した。四方隊員はこの指示を的確に実施し、男性をガレージ上まで救出した。水口隊長は、四方隊員の動向を確認するとともに、後着の

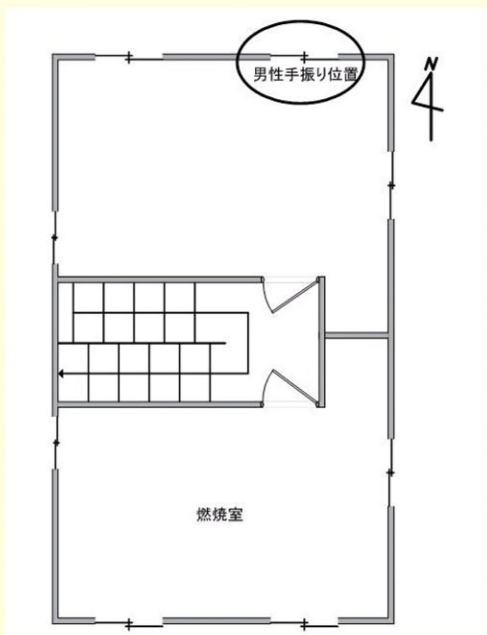
▼今回の活動を振り返って

当初の任務であった東側の消火活動から、男性を発見した直後に救助活動へ移行したわけだが、後着した消火隊と連携をとり、男性を無事に救出できたことは消火隊として隊長含め全員の自信につながる事案であった。

また、当初の任務である火災防止および活動にあつては、救助活動への移行を指揮本部に即報していたことで、他小隊がカバーし無事に

▼最後に

延焼を阻止している。





# 高圧ガス保安法 「製造のための施設及び 製造の方法」について ～昇任試験対策編～



# キセイカ ナビ vol.50

From 予防部規制課



皆さん、こんにちは♪今回のテーマは、高圧ガス保安法第11条～第13条に規定されている「製造のための施設及び製造の方法」についてです。さっそく、問題を解きながら、一緒に勉強しましょう!

〔凡例〕法=高圧ガス保安法

## 問題

高圧ガス保安法第11条～第13条に規定する製造のための施設及び製造の方法に関する記述について、( ) にあてはまる適切な語句を記入してください。

### 問題1

- 第11条 第1種製造者は、製造のための施設を、その(①)が第8条第1号の技術上の基準に適合するように(②)しなければならない。
- 2 第1種製造者は、第8条第2号の技術上の基準に従って高圧ガスの(③)をしなければならない。
- 3 都道府県知事は、第1種製造者の製造のための施設又は製造の方法が第8条第1号又は第2号の技術上の基準に適合していないと認めるときは、その技術上の基準に適合するように製造のための施設を(④)し、(⑤)し、若しくは(⑥)し、又はその技術上の基準に従って高圧ガスの製造をすべきことを(⑦)ことができる。

### 問題2

- 第12条 第2種製造者は、製造のための施設を、その(①)が(②)で定める技術上の基準に適合するように(③)しなければならない。
- 2 第2種製造者は、(②)で定める技術上の基準に従って高圧ガスの(④)をしなければならない。
- 3 都道府県知事は、第2種製造者の製造のための施設又は製造の方法が前2項の技術上の基準に適合していないと認めるときは、その技術上の基準に適合するように製造のための施設を(⑤)し、(⑥)し、若しくは(⑦)し、又はその技術上の基準に従って高圧ガスの製造をすべきことを(⑧)ことができる。

### 問題3

- 第13条 前2条に定めるもののほか、高圧ガスの製造は、(①)で定める技術上の基準に従ってしなければならない。

## 解答

### 解答1

- ① 位置、構造及び設備
- ② 維持
- ③ 製造
- ④ 修理
- ⑤ 改造
- ⑥ 移転
- ⑦ 命ずる



### 解答2

- ① 位置、構造及び設備
- ② 経済産業省令
- ③ 維持
- ④ 製造
- ⑤ 修理
- ⑥ 改造
- ⑦ 移転
- ⑧ 命ずる

### 解答3

- ① 経済産業省令

法第11条は第1種製造者を、法第12条は第2種製造者を、法第13条はその他の製造者をそれぞれ対象に規定されているよ!





# 環状線

大阪各署のホットニュースをお届けします



## 此花

KONOHANA

### 火災ゼロ達成!

平成28年中、火災ゼロを達成された「恩貴島連合振興町会」と「四貫島連合振興町会」に高田署長から表彰状が贈呈されました!

恩貴島連合振興町会は、平成27年3月29日発生之火災、四貫島連合振興町会は、平成27年3月14日発生之火災を最後に、現在(平成29年7月1日現在)も火災ゼロを継続中です。

この度の表彰は地域の住民の皆さんが、地域防災の重要性を認識し、日頃から火の用心を心がけてこられた成果です。

後日、連合振興町会でのふれあい喫茶など防火広報の際、お集まりの皆さん

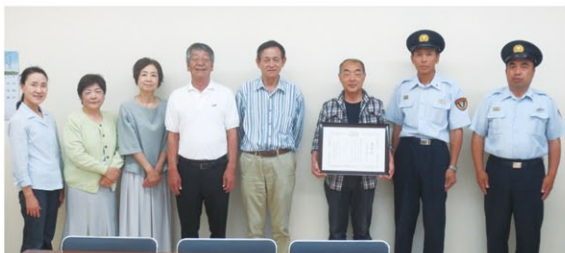
が表彰を喜びつつも「もう800日以上も、火事おきてないねんで!」、「火事がおきないように頑張らなあかなあ!」と話され、更なる防火に対する関心と意識が高まっているのを感じました。

両連合振興町会には、本年も『火災ゼロ』を継続されるよう、また、来年は、より多くの連合振興町会が『火災ゼロ』を達成されることを願いつつ、我々消防職員も、更なる火災予防啓発を誓う一日でした。(田中)

大阪市防火標語

まかしとき

地域でつなぐ 防火の輪





## 福島

FUKUSHIMA

### 危険物施設で合同訓練実施!

危険物安全週間に伴い、塗料販売のダイニツカ株式会社と合同訓練を実施した。倉庫からの出火という想定で、自衛消防隊から消防隊への引継ぎや実際の建物を使用した消火及び救出訓練は本番さながらの緊迫感でした。

その後、事業所職員が煙 TENT を使用した煙中体験と水消火器による初期消火訓練を実施。

訓練に積極的に参加される姿に、防災意識に対する向上心が見られました。

(藤本)



## 北

KITA

### 職場体験にやってきました!

6月8日、9日に新豊崎中学2年生の生徒12名が職場体験にやってきました。

いろいろな職業がある中、なぜ消防署を選んだのか聞いてみると、「消防士になりたいからです!」といううれしい声。その一言に職員のカも入り、訓練礼式から始まり、着装訓練、ロープ登はん訓練、放水訓練、応急処置、救命講習と盛りだくさんな内容となりました。

みんな、がんばって消防士を目指してください!  
(内山)



## 中央

CHUO

### 頑張れ!ママさん消防士!

当署では、現在4名の女性消防職員が勤務している。彼女達は育児真っ最中の者がほとんどで、公私共に多忙な日々を過ごしている。中には育児休暇から復帰したばかりの職員もあり、彼女は1歳に満たない子供の育児に奮闘しながらも、blank を取り戻すために精一杯、業務に従事している。

母親と消防職員という二つの重責を担いながら、ひたむきに業務に取り組む彼女を心から応援したいと思う。頑張れ!ママさん消防士!(坂井)



## 都島

MIYAKOJIMA

### 危険物施設災害に備えて!

6月14日、管内の株式会社シードにおいて、「近畿地方で大地震が発生し、実験棟危険物配管から出火、要救助者1名が取り残されている」という想定で消防隊との合同訓練が実施された。自衛消防隊による通報、初期消火及び避難誘導訓練が展開され、その後消防隊が引継ぎ、実験室の消火及び要救助者の救出を実施した。

訓練を通じて災害時の対応力の強化を図ることができ、事業所における保安意識が向上しました。  
(辻尾)





大正

TAISHO

## 署内警防技術練成会

当署では昨年から直近隊と中継相掛隊が連携する操法を実施している。各隊が最優秀を目指して厳しい訓練に取り組んだ結果、2部大正ST小隊と鶴町ST小隊が見事な満点操法により最優秀隊となった。この訓練を通じて全隊がスキルアップしたことは間違いありません。

また当日は、地域の方々がたくさん見学に来られ、消防に対する期待をより一層強く感じました。これからも署員一丸となって大正区を守っていきます!(亀田)



西

NISHI

## 危機管理

多数が集まる場でのCPA事案は、雑踏や騒音、焦りや使命感などの感情が交錯する中で処置しなければならない困難さを消防職員なら少なからず理解できると思うが、立正佼成会大阪教会では、それらの重圧をはねのけ、見事な処置・連携で傷病者を蘇生、社会復帰へと導かれた。

特筆すべきは、当教会のイベントでは必ず救護所を開設して看護師常駐という危機管理意識の高さである。本事案に対し、処置者及び事業所に署長感謝状を贈呈しました。(岡井)



天王寺

TENNOJI

## 花の日の贈り物

当署に綺麗な花束が贈られました。贈ってくれたのは真生幼稚園4歳児クラスと日本ナザレン教団大阪桃谷教会学校の子どもたちです。お花は各家庭から持ち寄ったもので、「お礼の気持ちを込めて、いつもお世話になっている方々に」と届けてくれました。

花束には「いつもありがとうございます」というメッセージカードや感謝状が添えられており、お花と和やかな雰囲気包まれたひと時でした。(和泉)



港

MINATO

## 防災施設見学研修会実施

梅雨の晴れ間の6月9日、40名の女性防火クラブ員が参加して、和歌山県広川町の「稲むらの火の館」において防災施設見学研修会を実施しました。津波防災教育センターの3D津波映像シアターでは、臨場感あふれる地震津波の恐ろしさを体感した後、防災体験室や各展示室並びに広村堤防を見学しました。

この研修会で学んだことを、来たるべき津波災害から大切な生命や暮らしを守るために役立てて頂きたいと思います。(平田)





## 淀川

YODOGAWA

### 第5回北中島まつり

5月下旬、北中島小学校校庭において「第5回北中島まつり」が開催された。当署からも子ども用防火衣装着体験やミニ消防車との記念撮影コーナーを設けた。

各露店に立入検査を実施し、火気を使用する器具の取り扱い上の注意点や消火器の設置指導、使用方法の説明などを行った。

にぎやかなお祭り気分を感じながら、防火意識の高揚を図る絶好の機会となった。(舟坂)



## 浪速

NANIWA

### 立葉出張所が生まれ変わります!

昭和31年3月に竣工された立葉出張所が、約60年の任務を終えて、新しく生まれ変わります。

出張所内には「立葉出張所建設委員芳名録」というプレートが残っており、非常に地域に根付いた出張所なのだと感慨深く思った。

建替工事は6月から始まり、平成31年1月に完成予定。新しく生まれ変わる立葉出張所を署員一同楽しみに待っている。旧立葉出張所お疲れ様でした!(美濃部)



## 東淀川

HIGASHIYODOGAWA

### 救命の連鎖、見事に実現!

5月18日、区内の路上に停車中のトラック内で心肺停止状態になっている運転手を、通りがかった富永氏が発見、すぐさま胸骨圧迫を始め、応援に駆け付けた中学校教師の岡垣氏と橋本氏の3名で協力して電気ショックを含む応急手当を実施し、引き継いだ救急車で心拍と呼吸を回復させることができました。現在、運転手の方は社会復帰に向けてリハビリをするまでに回復されており、3名の勇気ある行動を称えて、大坂署長から感謝状を贈呈させていただきました。(堀内)



## 西淀川

NISHIYODOGAWA

### 警防技術発表会

平成29年度警防技術練成会に向け、2ヵ月間にもおよぶ過酷な訓練の成果を区民の皆さんに披露すべく、6月3日、当署にて警防技術発表会を実施しました。

普段見ることのない消防訓練。現場さながらの真剣に訓練に取り組む隊員の姿を、真剣な眼差しで見学する区民の皆さん。驚きと感動を提供することができ、西淀川区の安心と安全を目指す当署の熱意が、区民の皆さんの心に届いたことを確信した日となった。(小野木)





## 旭

ASAHI

### 「誰かいませんか!!」

「誰かいませんか!!」5月19日、救命講習に集まった常翔学園高等部教職員の声が教室内に響いた。プールの授業が開始されるこのシーズン、不慮の事故等による最悪の心肺停止の件数が増える。

このような状況下では複数が協力して対処することが望ましいとされ、周囲に状況を知らせることからが蘇生を成功させる第一歩だという意識を持ち取り組んでおられた。

講習後も質問が飛び交い、救命に対しての真剣な姿勢をみることができました。(上山)



## 東成

HIGASHINARI

### ほうえいさんぽ♪

6月4日に宝栄地区で開催されたイベント「ほうえいさんぽ♪」にセイバーミライが参加した。セイバーミライが登場すると子どもたちからは大きな歓声があがり、会場は大いに盛りあがった。さらに、来場されていた麻野東成区長から防火・防災に対する熱いメッセージを頂いた。イベントに合わせて起震車を使用した地震体験コーナーを設け、市民の方に地震の恐さを体験してもらうことで、地震対策について見直していただく良い機会となった。(辻田)



©TOMY 「トミカ」は株式会社タカラトミーの登録商標です。

## 城東

JOTO

### 危険物安全週間に伴う合同訓練実施

平成29年度危険物安全週間に伴い、危険物施設を有する事業所(ヤナセ製油株式会社)と消防署の合同訓練を実施した。訓練は敷地内で危険物を積載した車両から火災が発生したという想定で行われ、事業所の自衛消防隊と消防隊との連携強化につながる良い訓練となった。

今後も事業所の危険物施設における自主保安体制の向上、消防隊との連携の強化を図り、災害発生時の被害の軽減につながるよう努めていきたい。(重松)



## 生野

IKUNO

### 消防署見学

6月20日、巽南小学校4年生68名が消防署見学を訪れた。はしご車や救急車をはじめとする消防車両の見学や火の用心についてのDVD鑑賞のあと、普段目にする事のない通常点検を見てもらった。整然とした消防士の動きに、誰も言葉を発せず、食い入るように見入っていた。厳正な規律を目の当たりにした児童たちの拍手と歓声を聞き、「市民に信頼され、子供たちに憧れられる消防職員にならなければ」と改めて気を引き締める訪問となった。(藤田)





## 住之江

SUMINOE

### 56歳頑張っています！

6月6日の警防技術練成会に、加賀屋出張所の青木司令が小隊長として出場した。今年で56歳になる青木司令は、日頃からハードトレーニングを継続しており、若手からはアスリート司令と呼ばれている。今回は最優秀を逃したため、「あと1回は出るぞ」と意気込んでおり、再スタートした姿は若年層、中堅職員のお手本となっており、ぜひとも再挑戦し、栄冠を手にして貰いたい。(麻生)



## 鶴見

TSURUMI

### 猛特訓中

大阪市では6月1日より、傷病者が心肺機能停止状態又はその疑いのある事案には救急隊はもちろん消火隊も出場している。目的は「一人でも多くの命を救う」ためだ。消火隊の私は救急隊に比べると知識や技術は完璧ではない。しかし、助けを求める方々にそんな言い訳が通用するはずもない。当署では運用開始前の3月から始まり、現在も救命処置訓練を消火隊と救急隊が合同で実施している。現場に備え、「絶対に助ける！」精神で訓練あるのみだ。(野中)



## 住吉

SUMIYOSHI

### 家庭内事故をなくしましょう！

清水丘女性防火クラブ員の方々に、予防救急について講話を行った。「家の中は整理整頓し、段差も極力なくした方が安全になります。でも、階段は段差なくしたらあきませんよ」といった冗談も交えつつ、家庭内で事故の起こりやすい場所や状況に注意を促した。頭蓋内出血等のレントゲン写真をお見せすると「いやー怖い！転ばん様に気つけな」という声が多くあがった。市民の安全・安心のため、予防救急を更に広めていきたい。(辻本)



## 阿倍野

ABENO

### 救命処置の連携活動に感謝状

5月上旬、当区の歩道橋上で倒れた男性が、心肺停止状態になった。居合わせた通行人の方々が119番通報、胸骨圧迫し、駆けつけた駅員の方がAEDで除細動を1回実施後、胸骨圧迫を実施。救急隊に引き継いだ。2分後には心拍が再開し、その後自発呼吸も再開した。現在、傷病者は全く後遺症もなく回復されたとのことで、救命活動を成功させた2名に署長より感謝状が贈られた。(浦西)





## 西成

NISHINARI

### 危険物事故ゼロを目指して!

平成29年度危険物安全週間中、危険物事故ゼロを目標に管内の事業所の協力を得て、大型液晶ビジョンを活用した広報活動や危険物施設への立入検査、事業所と消防の合同訓練を実施するなど、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を行いました。どこの事業所でも、皆さんが一生懸命訓練している姿がとても印象的で、我々消防職員一同、頼もしさをおぼえました。(渡邊)



## 東住吉

HIGASHISUMIYOSHI

### リーダー訓練、その先に

今年度、地域防災リーダーのための訓練、いわゆる「リーダー訓練」の実施依頼が複数の連合からある。「さらに意識を高めたい」「自覚を持たせたい」とは連合町会長や災害救助部長、地域防災リーダー隊長の言葉。

本日学んだ知識・技術を各連合の防災訓練において発揮し、参加した住民に対して積極的に指導して頂きたい。そして、大災害発生時には住民を牽引し、様々な活動を期待しています。(岡)



## 水上

SUIJO

### 水難特別救助隊による研修

大阪市内では、年間100件を超える水難事故が起きており、そのうちの多くは暑くなるこれからの季節に発生している。水難事故が多くなる時期を前に水難救助活動の再確認と技術、能力の向上を目的として、各消防署の救助隊への研修及び訓練を計画し、水の特性や市民に対しての指導要領等の研修をした後、当署の栈橋において、水難救助訓練を行った。水難特別救助隊として、1人でも多くの要救助者を助けるため、今後も訓練に励んでいく。(吉田)



## 平野

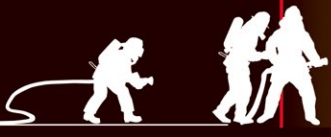
HIRANO

### 防災授業

6月9日晴天の下、瓜破中学校において中学生に防災授業の一環として、地震体験してもらった。授業後のアンケートには、「起震車に乗ってびっくりしました、あんなに揺れるとは思わなかったです」、「実際あんな地震が来たらと思うと、机の下に隠れる訓練や揺れが収まってから避難する訓練の大切さを実感しました」、「今日はとてもいい体験をさせていただいたと思います、有難うございました」と書かれており、この体験を有事の際に生かしてもらいたいと思った。(矢野)







# 大阪の消防NEWS

## 枚方寝屋川消防組合消防本部

### ドクターカーの 運用を開始!!



枚方寝屋川消防組合では、平成29年4月から関西医科大学附属病院高度救命救急センターと連携してドクターカーの運用を開始しました。近年、救急件数は増加の一途をたどっており、枚方寝屋川消防組合においても、平成20年以降増加傾向で、平成28年中には33,577件と前年より714件増加しています。今後も、高齢者人口の増加に伴い、救急需要は増加し続けることが予測される中で、ドクターカーの運用により、心肺停止などの重篤な傷病者を一刻も早く医師の管理下に置き、適切な救命処置を行うことができることとなり、救急医療体制の充実を図ることができそうです。

同月1日に開催されたドクターカー運用開始式には、枚方市、寝屋川市及び交野市議会議員や病院関係者などが出席し、新たな事業の開始を祝いました。式典後には、ドクターカーの展示を実施し、多くの方がドクターカーの内部を興味深くご覧になっていました。

## 茨木市消防本部

### 水害を想定した図上訓練を実施しました。



大規模災害や多数の傷病者が発生した事故に対応するために、本年から定期的に図上訓練を行っており、前回の地震災害に続き、今回は水害を想定した図上訓練を実施しました。

この訓練は、梅雨前線の停滞及び熱帯低気圧による大雨により、市内を流れる一級河川の安威川が氾濫し浸水被害が発生しているとの想定で35人が参加し、時間経過とともに刻々と変化する気象情報や水位情報、被害情報などの状況付与に対して、情報の収集・整理・分析・判断、災害活動の指示、広域応援隊の要請・受援など、水害時の指揮本部の活動などの訓練を行うことにより一定の成果が得られました。一方で重要情報の収集や整理、情報共有方法などの課題が明らかになり、水害時の指揮本部運営の難しさを再認識する有意義な訓練となりました。

今後とも定期的に指揮本部の訓練を実施し、大規模災害時における職員の判断・対応能力の向上を図るとともに、課題を抽出・検証し対策を講じることで、災害時における指揮本部機能の充実強化を図っていきたいと考えています。





## 堺市消防局

# 第1回予防業務優良事例表彰で「入賞」!



消防庁が昨年度創設した予防業務優良事例表彰に、当局から「地域防災力の要となる「大学生」をターゲットとした消防広報の取組」と題して応募したところ「入賞」となり、5月24日(水)に消防庁長官から表彰されました。

この取組内容は、当局が実施している既存の広報手法を大学生たちに受講・見学させ、評価してもらうとともに、同世代に対してどのようにアプローチすれば消防や防災に関心を持ってもらえるかを大学生の視点から提案・発表してもらうというものです。

アルバイト先やよく利用する居酒屋、遊技施設などで、普段は気に留めることのなかった施設内の消防用設備等や避難経路の確認など、本取組を行った大学生自身が意識付けられたこともあり、「大学生の興味」にうまく「消防要素」を取り入れる提案がなされました。

今回の入賞はこれからも本取組を推進するうえで、当局・大学双方にとって大きな励みとなるもので、引き続き大学生と地域アプローチについて検討を進めていきます。

## 高槻市消防本部

# 名神高速道路合同防災訓練を実施しました。



平成29年5月26日、名神高速道路消防協議会において、名神高速道路の夜間通行止め期間を利用し、訓練担当である本市消防本部及び大阪、京都府下の沿線消防本部、高速道路交通警察隊、西日本高速道路株式会社に参加する合同防災訓練を実施しました。

本訓練は、本市の管轄である名神高速道路梶原第1トンネル左ルート内で、「車両複数台の関係する交通事故により火災が発生、多数の者が負傷した。」という想定で、参加隊に詳細な災害内容を明かさず、現場の状況から臨機応変な対応が必要となるブライント訓練として実施しました。トンネル内という特殊空間で、府県を跨ぐ消防応援を有効に活用するには、トンネル内の消火、無線設備や消防戦術等、様々な知識を複合させた対応が必要となります。

今回の訓練を通じ、多くの課題が浮き彫りとなりましたが、この結果を関係機関と共有することで、今後の高速道路上の災害活動に繋がる大きな教訓を得ることができました。



# NBC災害対策(資器材等の配備状況について)

警防課消防装備

## はじめに

昨今、国内では、2019年ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の大規模イベント開催に伴い、NBC等大規模災害における各消防機関の対応能力の充実、強化が求められています。

当局においてもNBC災害に対しハード・ソフト面の整備及び体制強化は、適時行われています。今回は、そのNBC災害に対する特殊車両や資器材の配備状況について紹介します。

## 主なNBC災害と整備・体制強化について

平成6年及び平成7年に発生した化学剤サリンを用いられたNBC災害を教訓とし、当局をはじめ各消防機関では、陽圧式化学防護服や検知資器材などの整備と体制強化が行われました。

「平成25年度消防・救助技術の高度化等検討会」では、生物・化学テロ災害の対象を化学剤又は生物剤を使用したテロ災害だけでなく、その漏洩、流出、または拡散事故に広げられました。

|                   | 日本及び各国の災害状況   | 消防庁等の主な取組   | 大阪市消防局の主な取組  |
|-------------------|---|---|--|
| H6年<br>～<br>H10年  | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷松本サリン事件</li> <li>▷VX殺害事件</li> <li>▷東京地下鉄サリン事件</li> <li>▷和歌山毒物カレー事件</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷毒性ガス発生事件における救助救急活動の安全確保について、各消防本部では、陽圧式化学防護服や検知資器材などの整備と体制の強化が行われた。</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷都市型災害救助隊(BR)の創設</li> <li>▷化学災害救助隊(CR)の創設</li> <li>▷陽圧式化学防護服配備</li> </ul> |
| H11年<br>～<br>H15年 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷東海村JCO臨界事故</li> <li>▷アメリカ同時多発テロ</li> <li>▷アメリカ炭疽菌事件</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷原子力施設等における消防活動対策マニュアル策定</li> <li>▷東京都NBC災害対処マニュアル策定</li> <li>▷陽圧式化学防護服等の資器材を購入し各都道府県の代表的な消防本部に対して、無償貸与</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷特殊災害特別出場体制の構築</li> <li>▷化学災害(毒・劇物等)に係る消防活動マニュアルについて策定</li> </ul>         |
| H16年<br>～<br>H20年 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ロンドン連続爆破テロ</li> <li>▷国内において硫化水素事案が多発</li> </ul>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷NBC対応車両配置(全国政令市等)</li> <li>▷生物・化学テロ災害における消防機関が行う活動マニュアル策定</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷NBC災害活動要領の策定</li> <li>▷機動指揮支援隊の創設</li> <li>▷硫化水素除去装置の開発</li> </ul>       |
| H21年<br>～<br>H25年 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷福島第一原子力発電所事故</li> <li>▷ボストンマラソン爆弾テロ</li> </ul>                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷平成25年度消防救助技術の(NBC災害)高度化等検討会及び結果報告書</li> <li>▷化学災害又は生物災害時における消防機関が行う活動マニュアル策定</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷塩素ガス除去用カートリッジの開発</li> </ul>  |
| H26年<br>～<br>H29年 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷大洗研究開発センター放射性物質汚染事故</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷平成28年度消防救助技術の(NBC災害)高度化等検討会及び結果報告書</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>▷本部特別高度救助隊の新設</li> <li>▷化学物質中和薬剤導入</li> </ul>                             |



## 当局保有のNBC資器材等配備状況

現在、当局ではNBC対応資器材等を約50種類以上保有し配備しています。その構成及び概要について、4つに区分し紹介します。

**☞ CHECK** NBC災害とは・・・核(Nuclear)、生物剤(Biological)、化学剤(Chemical)に起因する災害をいいます。さらに、近年は爆発(Explosive)も含めた総称としてシーバーン・CBRNEとも言われています。

### 当局保有のNBC対応車両について

#### ○大型除染システム搭載車(RW27)

箱型コンテナにNBC災害用除染システムを搭載しています。除染能力は脱衣除染、洗浄除染が可能で概ね1時間あたり200人以上の除染を行えます。

【配備】淀川消防署に配備しています。

#### ○特殊災害対応自動車(RW29)

車内の分析室を陽圧にすることができます。また、陽圧に必要な空気は外気を浄化装置で無毒化します。

【配備】鶴見消防署に配備しています。



### 当局保有の防護服について

#### ○放射線防護服

放射性物質が身体への吸入や付着することを防ぎます。

【配備】全救助隊(29隊)を基本に配備しています。

#### ○化学防護服

有毒化学剤等の侵入を防ぐもので、陽圧式と非陽圧式の2種類があります。

陽圧式は外気の侵入を防ぎ、身体全体を完全に密封することができます。

【配備】全救助隊(29隊)を基本に配備しています。

#### ○軽量型防護服

防毒マスク又は呼吸器により呼吸保護し、除染班任務を行うものです。

除染班任務の各署を基本に配備しています。



### 当局保有の検知資器材について

#### ○放射線測定器

各種放射線( $\alpha$ 、 $\beta$ 、 $\gamma$ 、x線)の空間線量率の測定や、人体等に付着した放射性物質の有無などを測定することができます。

【配備】各BR隊を基本に配備しています。

#### ○生物剤及び化学剤検知資器材

炭疽菌、リシン、ペスト菌、その他生物剤及びサリン、VXガス、その他化学剤を検知することができます。

【配備】各CR隊を基本に配備しています。

#### ○検知ロボット

検知器を搭載させ、遠隔操作により検知することができます。

【配備】鶴見消防署に配備しています。





## 当局保有の除去・除染資器材について

### ○除染シャワー

汚染された負傷者や、消防隊員をシャワーにより洗浄除染することができます。

【配備】除染任務の各署(此花、淀川、東成、住之江、福島)を基本に配備しています。

### ○放射性物質中和剤、除染剤(BC災害)

放射性物質や細菌・ウイルスに汚染された隊員や、資器材を除染することができます。

【配備】各CR隊を基本に配備しています。

### ○化学物質中和剤

近年、導入した中和剤で、塩素ガスをはじめ、サリンやVXガスなど化学兵器テロ薬物等を中和することができます。

【配備】各CR隊を基本に配備しています。

### ○硫化水素除去装置

当局職員が開発したもので、硫化水素を除去することができます。また、後に塩素ガス対応のカートリッジも開発しました。



## おわりに

国内における大規模なNBC災害事例は少ないですが、一度発生すれば甚大な被害をもたらすとともに、計り知れないほどの社会的影響を与えます。

NBC災害を含め、各種災害の被害を最小限にするには、「有事が起きていないときこそ、危険を考え備えること」が重要です。

消防を取り巻く社会経済情勢の変化を踏まえ、多様化する災害に的確な対応するため、今後も引き続き、効果的かつ効率的な消防装備の整備に取り組みます。

(文責 阪本)



### 予防課からのお知らせ

30年間ありがとうございました！

6月20日火、消防局において、東南興産株式会社(株)の塩津社長に対し藤井局長から感謝状が贈呈されました。

当局では例年、危険物等積載車両一斉取締り(※)の前日に、職員向けに移動タンク貯蔵所(タンクローリー)についての研修を実施しており、同社には研修開始当初からご協力をいただいています。

その内容は、当局の要請に基づく講師の派遣のほか、自社のタンクローリーやバルブ・コック等のカットモデルの展示、解説及び模擬検査などで、普段見慣れない実車や内部構造がわかる研修用資材を前に、職員の研修に対するモチベーションも上がり、検査技術や知識の向上に大きく貢献されたものです。

この度の贈呈式は、今年で研修開始から30年ということで、一つの節目として改めて感謝の意を表するために行われました。

今後も危険物等に係る災害防止のため、質の高い研修を目指していきます。

(文責 川勝)



※大阪府危険物災害対策連絡協議会の主催により毎年6月に此花区で実施





中根 章雄

参集署 平野  
平成 28 年 3 月退職

## 1 消防を志した理由

幼い頃に家の近所で火災が数回発生し、その中で家財道具を運び出さなくてはならない時がありました。その時私はまだ幼かったのですが、家財道具の所に居るように両親に言われ、火が自分達の家に移ろうとしているのを見ていて気が気ではありませんでした。住民が逃げ惑う中、ホースカーを引っ張ってホースを伸ばし勇敢に消火する消防士を見て、「カッコいいな!」と思ったのが消防を志すようになった理由です。

## 2 記憶に残っている現場など

昭和54年4月に拝命され、6か月間の消防学校を卒業して初めて配属されたのが住之江消防署で、当時は住之江区に住んでいましたので驚きました。

昭和56年の7月頃の事、増水した大和川の中央部に胸まで浸かつて動けなくなり、取り残された年老いた釣り人を救出する事案に出場しましたが、2年目で経験・知識の乏しい私は、上司・先輩の指示どおりに行動して、チームワークの力で無事救出することが出来ました。その様子が新聞に載り、誌面を見た両親が喜んでくれたのが、まるで昨日のこのように鮮明に覚えています。

昭和62年10月に主任に昇任し、平成2年4月に消防大学校へ行かせて貰いました。帰って来まして10月に、私の消防人生で一番長く勤務しました消防学校。今は無き防災研究係に異動と

なりました。当時の防災研究係の業務は、理化学試験、危険物確認試験、防災関連の研究などを行っており、初任科学生の授業も持っていました。私は教員免許を持っており、例規集を枕に寝る学生がいないように世間話も取り入れて、自分なりに苦労して授業をしたのを覚えております。

そんな時にあの阪神・淡路大震災が発生したのを機に、河川の水を利用した誰にでも使える消防用具の開発グループを組んで研究した一員に加えて頂き、職員提案に応募したところ優良賞を頂いたのが、消防学校時代の良い思い出です。

## 3 先輩からの一言

誰から言われたかは覚えておりませんが『功を成して忘れる』です。その人からは、『何事も一生懸命取り組んで成功しろ。そしてそのことは忘れて、次の仕事に取組め』ということだと言われました。今でも私は、その人から言われた一言を思い出して仕事に励んでおります。

## 4 後輩への一言

最近、消防に対する市民の目は厳しくなってきました。退職して分かったんですが、大阪消防の職員ではないとは分かっているつもりでもやはり気になります。そういう意味で消防は市民の身近にあり、頼られているのではないのでしょうか。昔も今も『人の命を守る』という崇高な使命の元勤務している訳ですので、どうかお身体には気をつけて頑張ってください。

また災害活動支援隊の訓練を通して、皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

## 5 感謝のことは

今から思えば入りたくて入った消防ですが、辞めたいと思ったことも実際ありましたし、苦しいことや楽しいことも沢山ありました。そんな私が、無事に定年退職を迎えることが出来ましたが、も、ことあることに上司、先輩、同僚、後輩の皆様に、色々とお世話になっていたからだと感謝いたしております。

そして、消防の仕事に全力を注ぐことが出来たのは、何と云っても家族の力添えがあったからだと思います。



# 平成28年中の規制対象物における火災発生状況(1)

予防課

## はじめに

本資料は、平成28年中に発生した建物火災のうち消防法でいう消防用設備等の設置又は防火管理について規制を受ける対象物(以下「規制対象物」という)の火災状況を分析し、今後の効果的な予防行政を推進するための火災予防対策資料として作成したものである。

## 火災発生状況

### 大阪市内の火災概況

平成28年中の火災発生状況は、火災件数849件、焼損面積5429㎡、損害額5億4806万1000円であった。

平成27年に比べ火災件数について

は21件の減少、焼損面積は627㎡の増加、そして損害額は1億2097万8000円の増加であった。火災の内訳は、建物火災613件、車両火災66件、爆発火災3件、その他の火災167件であった。火災による死者について、放火自殺者を除くと26人で前年に比べ2人増加し、放火自殺者は6人で、前年に比べ3人増加した。また、火災による負傷者は183人で、前年に比べ34人増加した。

### 規制対象物の火災

平成28年中に発生した建物火災(建物における爆発火災2件を含む。以下同じ)615件の内、規制対象物で発生した火災は423件で建物火災の68.8%であった。焼損面積は963㎡、損害額は1億9941万

4000円であった。これは全ての火

災の焼損面積で17.7%、損害額で36.4%であった。平成27年に比べて、火災件数は38件の減少、焼損面積は743㎡の減少、損害額は1050万5000円の増加であった。

火災による死者数は、放火自殺者を除くと前年と同じ12人で、また放火自殺者は4人で前年に比べ2人増加した。負傷者については101人で、前年に比べ4人増加した。

### 用途別にみた規制対象物の火災

休止休業中のものを除いた市内の規制対象物9万6959件(平成29年3月31日現在)のうち火災が発生した規制対象物数は423件で全体の0.4%である。

これらを消防法施行令別表第一に掲げる用途別の発生件数でみる

と、共同住宅等(5)項口が194件と最も多く、次いで不特定多数の人が利用する複合用途防火対象物(16)項イが84件、その他の複合用途防火対象物(16)項口が50件、工場・作業場(12)項イが29件となっており、これらの用途だけで規制対象物火災全体の84.4%を占めている。

《表1参照》

さらに規制対象物における火災を、出火部分用途別(複合用途防火対象物においては出火した部分の用途とする)にみると、共同住宅等(5)項口が234件で全体の55.3%、飲食店(3)項口が48件(11.4%)、工場・作業所(12)項イが36件(8.5%)、事務所等(15)項が31件(7.3%)、となっている。《図1参照》  
また、用途別火災発生件数のうち、複合用途防火対象物(16)項で発生



表1 令別表1(用途)別火災発生件数

| 令別表      | 用途                   | 件数  |
|----------|----------------------|-----|
| (1) 項    | イ 劇場・映画館             | 2   |
|          | ロ 公会堂・集会場            | -   |
| (2) 項    | イ キャバレー・カフェ・ナイトクラブ等  | -   |
|          | ロ 遊技場・ダンスホール         | -   |
|          | ハ 性風俗関連施設            | -   |
|          | ニ カラオケ、個室ビデオ等        | -   |
| (3) 項    | イ 待合・料理店等            | 1   |
|          | ロ 飲食店                | 12  |
| (4) 項    | 百貨店・マーケット等           | 4   |
| (5) 項    | イ 旅館・ホテル等            | 4   |
|          | ロ 共同住宅等              | 194 |
| (6) 項    | イ 病院・診療所等            | 3   |
|          | ロ 養護老人ホーム・老人短期入所施設等  | 2   |
|          | ハ 老人サービスセンター・児童養護施設等 | 4   |
|          | ニ 幼稚園・特別支援学校         | -   |
| (7) 項    | 小中高校・大学校等            | 3   |
| (8) 項    | 図書館・博物館等             | -   |
| (9) 項    | イ 公衆浴場のうち蒸気浴場等       | -   |
|          | ロ イ以外の公衆浴場           | 1   |
| (10) 項   | 停車場・発着場              | 3   |
| (11) 項   | 神社・寺院・教会等            | -   |
| (12) 項   | イ 工場・作業場             | 29  |
|          | ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ     | -   |
| (13) 項   | イ 車庫・駐車場             | 3   |
|          | ロ 飛行機等の格納庫           | -   |
| (14) 項   | 倉庫                   | 5   |
| (15) 項   | 事務所等                 | 18  |
| (16) 項   | イ 特定の複合用途防火対象物       | 84  |
|          | ロ その他の複合用途防火対象物      | 50  |
| (16の2) 項 | 地下街                  | 1   |
| (17) 項   | 文化財                  | -   |
| (18) 項   | 延長50メートル以上のアーケード     | -   |
| 合計       |                      | 423 |

した火災134件の出火部分の用途を件数の多い順にみると、共同住宅等(5)項ロ部分からの火災が40件、飲食店(3)項ロが35件、居室等(共用部分を含む)が25件となっている。

原因別にみた規制対象物の火災

規制対象物での火災423件を

次号に続く

出火原因別で見ると、たばこが3件(14.9%)、放火(放火の疑いを含む)が59件(13.9%)、ガスこんろが45件(10.6%)、天ぷら油が44件(10.4%)、電気配線類が41件(9.7%)等であった。

《図2参照》  
(文責 田中)

図2 原因別火災発生件数(総数423件)

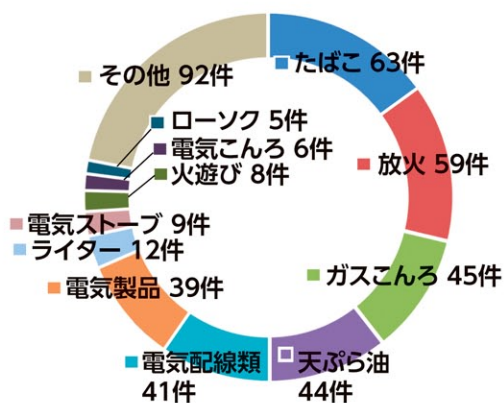
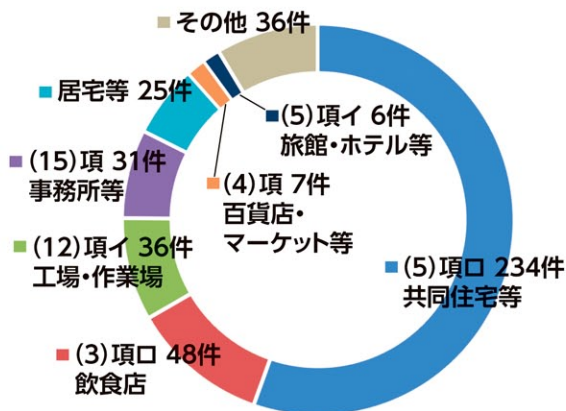


図1 出火用途別火災発生状況(総数423件)





# 公開講座 RESCUE MEET

警防課  
救助



## はじめに

現在、消防局では陸上自衛隊化学教育訓練や放射線事故初動セミナー等の外部に委託した研修や、放射線取扱主任者や安全管理者講習等を受講し多様化する災害に対応しています。それらの研修で得た技術や知識をより多くの職員にフィードバックするため、また、長年培われてきたベテラン職員の知識や技術を後輩職員に伝承するために、消防職員を対象とした公開講座を開催することとなりました。

## 第1回公開講座

題目 「安全管理」  
講師

警防部警防課担当係長

本池 圭蔵

実施日時

平成29年5月12日(金)

10時15分～12時15分

実施場所

消防局7階 講堂

聴講者数

220名

## 本講座の趣旨

消防職員は、国民の生命・身体・財産を守るという任務があります。しかし、この任務を全うしさえすれば、自分自身に負傷してもいいというわけではありません。自分の身を守るとともに、前述の任務を遂行することが最も大切です。消防職員が活動する災害

現場は、常に危険が潜んでいます。それら危険要因を予測した活動を実施しなければなりません。

危険予測の力を向上させるには、過去に発生した事例を研究することが非常に効果的です。研究するにあたり様々な手法がありますが、発生した事案を多角的にとらえ、事故に至った経緯を考察することが必要です。

「なぜこの事故は起きたのか」「この事故は避けられなかったのか」「なぜこの程度の事故で済んだのか」など、原因だけを追究するのではなく、事故発生に至った背景や結果まで考えることで、一つの事例をより深く検討することができます。

一人ひとりが安全管理への



意識を高く持ち、今後の職員負傷事案が少しでも減少するようにしていきましよう。

### 講師から一言

安全管理を研修するうえで、念頭に置かなければならない事は発生した事案を「風化」させない事。これまで数々の事故事例があるにもかかわらず、人の記憶から薄れてしまい同じことを繰り返しています。今回の内容を含め過去あった事案を、「風化」させないためにも今回受講した内容を、後輩職員に伝えていってください。

### 受講者の声

司令補として経験の浅い私にとって、「安全管理」は、最も受講したい内容のひとつでした。約2時間という受講時間でしたが、講師の実際の経験談をはじめ、安全管理の研修資料にも記載されていない過

去の事例紹介や、講師からの質問に対して受講者全員が答えを考えたことで、非常に印象に残る研修となりました。今回の研修の内容を活かし、更なる能力の向上に繋げるとともに、後輩職員に伝えていきたいです。

(此花・芝本司令補)

災害に対応するプロ集団として職員の負傷事案や重大事故を防止するためには、一人ひとりの安全管理に対する意識の持ち方が重要であると感じました。今回の講義内容や過去の事例を真に受け止め、「次は自分の番だ」と自身の立場に置き換えて考え、危険を察知する目を養うことが、安全管理意識の高揚に繋がると思いました。

(中央・長澤司令補)

内容が「安全管理」ということで、少し難しそうだと思いつながり受講しましたが、私たち消防業務の中に常に潜在している危険性を、図や写真を

使用したり過去の失敗談を交えていただいたことで、非常にイメージしやすく、これまでに以上に安全管理に対する意識が高まりました。過去にあった事故を振り返ることで現場経験の少ない私でも今後の事故防止に努めることができると思います。

(西・垣尾消防士)

### 今後の開催予定

実施時期 7月・9月・11月・平成30年1月・3月

### 講義内容

- 水難救助技術、急流水難救助について
  - 最近の災害現場の発生状況について
  - BC災害の活動要領について
  - 航空救助とヘリの特性について
  - 放射線に関する基礎知識について
  - 国際消防救助隊の概要や訓練について
- 等が予定されています。

(文責 烏野)





予防部めぐり  
 火災調査指導者向けフォローアップ研修

予防課  
 調査鑑識



はじめに

調査鑑識では、指導者育成を目的とする「火災調査指導者育成研修」のほか、「調査業務巡回研修」、「電気鑑識研修」、「車両鑑識研修」、「火災調査事例発表会」等の様々な研修を行うことにより、各署における調査技術は高いレベルに到達しているものと考えています。

今回は、各署の調査技術の更なるレベルアップを図る目的で開催する、自主参加型の実技を中心としたフォローアップ研修を紹介します。

過去のフォローアップ  
 研修の状況(平成23年)

- 損害算定要領
- 実況見分事例
- ガステーブルこころ鑑識要領

○実況見分原因判定書の指導ポイント

○無煙ロースター火災の見分要領

○車両火災の初期対応について

○火災調査マニュアル(火災調査書類編)について

○火災調査書類のグループ討議  
 ○読み易い実況見分判定書の作成について考える

○火災調査書類における図面作成の意味と必要性について  
 ○全国的にみた実況見分書等について

○火災損害調査について

○調査書類の文章について

○実況見分時の撮影要領について

○捜査機関及び弁護士会からの照会回答要領について

○模擬家屋を使用しての実況見分要領について



実験棟

○車両鑑識に関する鑑識要領、調査結果の考察等について  
 等の多岐にわたる研修を行い、自主参加にも関わらず、延べ約1,200人の職員が参加しています。

今年度の実施状況

今年度は、6月15日(木)、20日(火)に独立行政法人 製品評価技術基盤機構 製品安全センター(通称「nite」)において研修を実施しました。

各署から約100名の職員が



参加し、電気火災の再現実験、ガスクロマトグラフのほか、当局が保有していない液体クロマトグラフや、世界最大規模の大型蓄電池システム試験評価施設での実験、機能別実験棟（地震波再現試験、破壊試験、落下試験、外部短絡試験、国連輸送振動試験）等のより高度な鑑識機器を見学し、製品事故の原因究明の重要性、更なる鑑識技術向上の可能性を再認識しました。

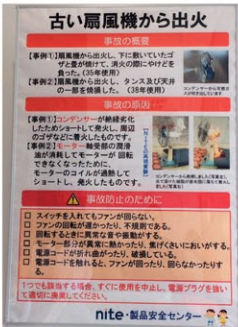
参加者からは、「高度な実験施設に驚きました」、「今後、製品からの出火を疑われる火災では、協力を依頼して、技術・施設の提供をしてもらえたら、助かります」、「niteの職務内容は、消防機関と通ずる事が多く、今以上に協力するべきでは」、「niteの職員の方は、各分野の専門職の方が多く、製品安全のプロに学ぶ事が多くあると感じました」等の様々の意見が寄せられ、火災調査指導者層の原因究明に向ける熱い思いが伝わってきました。

### おわりに

本研修は、火災原因調査の指導的立場にある職員の自主参加型の実技を中心とした高レベルの研修を通じて、各署における調査技術を向上させる事を目的としております。その時々に必要な研修の希望に添えるようあり参加者の希望を実施するため、今後、「こんな研修を希望する。こんな事について勉強したい」等の意見があれば、調査鑑識までお問い合わせください。

かけがえない生命、大切な市民の皆様の財産を守るため、各消防署が究明した火災原因結果を広く市民に知って頂くために、調査鑑識は、結果を基に予防施策を講じて、類似火災を一つでも多く未然に防ぐよう努力します。これからも、市民が安心して暮らせる「災害のない安全なまち」災害に強いまち」を実現するため、火災予防に尽力いたします。

(文責 山口)



製品火災の注意喚起ポスター



地震波再現試験施設



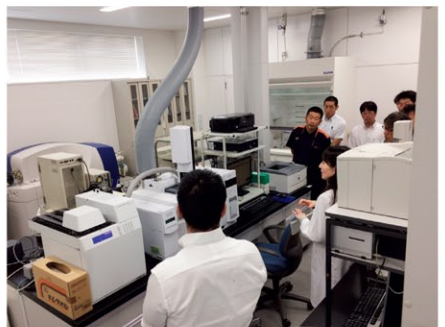
落下試験施設



過去に出火した製品の展示



電気火災の再現実験



当局が保有していない液体クロマトグラフ



# 大阪市火災予防条例の解説(53)

規制課

今月号は、大阪市火災予防条例第32条の4第2項第3号までについて解説する。

## 〈タンクの基準〉

第32条の4 タンク(地盤面下に埋没されているタンク(以下地下タンクという。))及び移動タンクを除く。以下この条において同じ。)において少量危険物を貯蔵し、又は取り扱う場合における貯蔵及び取扱いの技術上の基準は、次のとおりとする。

(1) 危険物をタンクへ収納する場合、当該タンクの容量(タンクの内容積の90パーセント以上95パーセント以下の範囲内で第60条の規定に基づき届け出た量(同条に基づく届出をしていないタンクにあつては、タンクの内容積の90パーセントの

量)をいう。次項第1号において同じ。)を超えないこと

(2) タンクの計量口は、計量するとき以外は閉鎖しておくこと

(3) タンクの開閉弁及び注入口の弁又はふたは、危険物を入れ、又は出すとき以外は、閉鎖しておくこと

2 少量危険物を貯蔵し、又は取り扱うタンクの位置、構造及び設備の技術上の基準は、次のとおりとする。

(1) タンクは、その容量に応じ、次の表に掲げる厚さの鋼板又はこれと同等以上の機械的性質を有する材料で気密に造るとともに、圧力タンクを除くタンクにあつては水張試験において、圧力タンクにあつては最大常

| タンクの容量                  | 板厚          |
|-------------------------|-------------|
| 40リットル以下                | 1.0ミリメートル以上 |
| 40リットルを超え100リットル以下      | 1.2ミリメートル以上 |
| 100リットルを超え250リットル以下     | 1.6ミリメートル以上 |
| 250リットルを超え500リットル以下     | 2.0ミリメートル以上 |
| 500リットルを超え1,000リットル以下   | 2.3ミリメートル以上 |
| 1,000リットルを超え2,000リットル以下 | 2.6ミリメートル以上 |
| 2,000リットルを超えるもの         | 3.2ミリメートル以上 |

用圧力の1.5倍の圧力で10分間行う水圧試験において、それぞれ漏れ、又は変形しないものであること。ただし、固体の危険物を貯蔵し、又は取り扱うタンクにあつては、この限りでない。

(2) タンクは、地震等により容易に転倒し、又は落下しないように不燃性の堅固な基礎又は架台上に設けること

(3) タンクの外面には、さび止めのための措置を講ずること。ただし、アルミニウム合金、ステンレス鋼その他さびにくい材質で造られたタンクにあつては、この限りでない。



## 解説及び運用

本条は、タンク（地下タンク（地盤面下に埋没されているタンク）及び移動タンクを除く。）で少量危険物を貯蔵し、又は取り扱う場合を規定したものである。

### 第1項

第1項の規定は、タンクで少量危険物を貯蔵し、又は取り扱う場合の技術上の基準について規定している。

### 第1号

過剰注入による危険物の漏えいや、地震動等によって生じる液面揺動による漏えいを防止するためにも、タンクの容量（タンクの内容積の90%以上95%以下の範囲内で条例第60条の規定に基づき届けられた量（同条に基づき届出をしていないタンクはタンクの内容積の90%の量）をいう）を超えて危険物を収納してはならない。

### 第2号

危険物を注入する際、注入時間の短縮のため計量口を開

けて行ったりすると、計量口からの危険物又は可燃性蒸気の漏えい等によって事故が発生するおそれがあるため、計量時以外は閉鎖しておくことを義務づけている。

### 第3号

前号と同様の主旨で、開閉弁及び注入口の弁又はふたは、危険物を注入し、又は払い出すとき以外は閉鎖しておくことを義務づけている。

### 第2項

第2項の規定は、少量危険物を貯蔵し、又は取り扱うタンクの位置、構造及び設備の技術上の基準について規定している。

### 第1号

製造所等におけるタンクの場合は、容量にかかわらず厚さ3.2mm以上の鋼板又はこれと同等以上の機械的性質を有する材料で気密に造ることとされているが、少量危険物の場合は、タンクの容量に応じて鋼板で造る場合の最小板厚が定められている。鋼板以外

小板厚と同等以上の機械的性質を有する材料で造る必要がある。「これと同等以上の機械的性質を有する材料」とは、ステンレス鋼、アルミニウム鋼等の金属を想定したものであり、次式により算出された数値以上の板厚を有するものでなければならない。

$$t = \sqrt{\frac{400}{\sigma}} \times t_0$$

t : 使用する金属板の厚さ (mm)  
σ : 使用する金属板の引張強さ (N/mm<sup>2</sup>)  
t<sub>0</sub> : SS400を使用する場合の板厚 (mm)

また、圧力タンク以外のものにあつては水張試験を、圧力タンクにあつては最大常用圧力の1.5倍の圧力で10分間水圧試験を行い、漏れ又は変形

しないものでなければならない。

なお、「圧力タンク」とは、最大常用圧力が5kPaを超え、る圧力（正圧又は負圧）がかかるものをいう。

本条で規定する試験は、製造所等の完成検査前検査と異なり、設置者が行う自主検査で支障ない。ただし、設置者等から申出があつた場合は、第63条の2の規定により消防署長はタンクの水張検査又は水圧検査を行うことができる。

### 第2号

地震等の影響で転倒又は落下しないようにするために、基礎の構造、基礎との固定方法又は架台の支柱の強度、架台の高さ、架台との固定方法等について配慮しなければならない。

### 第3号

「さび止めのための措置」には、さび止め塗料を用いた塗装やコーティング等の方法がある。

（文責 柿島）



# 平成29年度大阪府下消防長会事業推進委員会事業

大阪府下  
消防長会

大阪府下消防長会事業推進委員会(以下「委員会」という。)は本会の目的を達成するため、総会、役員会における決議事項並びに事業計画に基づく事業の推進を図り、諸情勢に対処するため設置されています。委員会には、総務財政、予防、警防救急の3委員会があり、各委員会の今年度の事業については次のとおりです。

## 総務財政委員会

- (1) 委員会  
消防行政を取り巻く諸問題について専門的分野を研究・審議するため、年1回以上開催する。
- (2) 担当者会議  
大阪府内各消防本部の総務財政業務に関する情報交換及び連絡調整を図り、総務財政

業務を円滑に推進するため、年1回以上開催する。

- ◆ 総務財政関係係務資料の配付  
総務財政関係係冊子を各消防本部へ配付する。
- ◆ 「大阪消防」誌を各消防本部及び大阪府立消防学校へ配付する。

- ◆ 調査研究  
消防財政上の諸問題の研究
- ◆ 消防職員委員会に関する調査研究

- ◆ 消防の組織に関する調査研究
- ◆ 消防行政広報・広聴に関する調査研究
- ◆ その他本委員会が所管する当面の課題について調査研究

## 予防委員会

- (1) 正副委員長会議及び予防委員会の開催

正副委員長会議 必要に応じ随時開催  
予防委員会 年2回開催

- ◆ 予防事務担当者会議(一般予防・危険物)  
6月(危険物)  
7月(一般予防)  
10月(危険物)  
11月(一般予防)

- ◆ 東ブロック(八尾市消防本部)
- ◆ 北ブロック(島本町消防本部)
- ◆ 南ブロック(忠岡町消防本部)
- ◆ 中ブロック(松原市消防本部)

- ◆ 大阪府下消防長会予防事務担当者会議(一般予防)開催日程にあわせて開催する。
- ◆ 大阪府危険物安全月間事業について積極的に協賛し、事業の推進を図る。

- ◆ 石油機器技術管理講習・認定試験及び石油機器技術管理

再講習について、関係事業所に案内書を送付し受講を勧奨する。

- ◆ 消防ヘリコプター活用による府下統一消防広報の実施  
住宅用火災警報器啓発  
平成29年  
5月25日～5月31日
- ◆ 危険物安全月間  
6月1日～6月30日
- ◆ 救急医療週間  
9月3日～9月9日
- ◆ 秋季全国火災予防運動  
11月9日～11月15日
- ◆ 歳末防火  
12月20日～12月31日
- ◆ 防災とボランティア週間  
平成30年  
1月15日～1月21日
- ◆ 文化財防火デー  
1月26日
- ◆ 春季全国火災予防運動



**警防救急委員会**

- (1) 職員教養図書「大阪消防」誌を各消防本部へ配付
- (2) 職員教養図書「大阪消防」誌を各消防本部に配付
- (3) 救急担当者会議の開催
- (4) 消防活動事例発表会の開催
- (5) 大阪府下警防技術指導会の開催
- (6) RESCUEネットワークOSAKA 救助活動力の充実強化を図るため、各種活動を行う。
- (7) 大阪府下救急救命技術研修会の開催
- (8) 職員教養図書「大阪消防」誌を各消防本部へ配付
- (9) 大阪府下住宅用火災警報器設置対策部会(年1回開催)
- (10) 大阪府下消防音楽隊推進部会
- (11) 職員教養図書「大阪消防」誌を各消防本部へ配付

表1 大阪府下消防長会役員一覧

| 大阪府下消防長会役員 |     |    |    |    |
|------------|-----|----|----|----|
| 会長         | 大阪市 |    |    |    |
| 副会長        | 堺市  |    |    |    |
| 幹事         | 北   | 高池 | 梶田 | 市市 |
|            | 東   | 東大 | 大阪 | 市市 |
|            | 南   | 岸和 | 和田 | 市市 |
|            | 中   | 柏原 | 野藤 | 市市 |

表2 大阪府下消防長会ブロック代表消防本部

| 大阪府下消防長会ブロック代表消防本部 |   |   |   |   |
|--------------------|---|---|---|---|
| 北                  | 高 | 槻 | 市 |   |
| 東                  | 大 | 東 | 四 | 市 |
| 南                  | 貝 | 塚 | 野 | 市 |
| 中                  | 柏 | 原 | 羽 | 市 |

表3 大阪府下消防長会事業推進委員長

| 大阪府下消防長会事業推進委員長 |   |   |   |   |
|-----------------|---|---|---|---|
| 総務財政            | 吹 | 田 | 市 |   |
| 予防              | 枚 | 方 | 寝 | 市 |
| 警防救急            | 高 | 槻 | 野 | 市 |

表4 大阪府下事業推進委員会委員一覧

| 委員会  | ブロック  |             |         |               |
|------|-------|-------------|---------|---------------|
|      | 北     | 東           | 南       | 中             |
| 総務財政 | 吹 田 市 | 東 大 阪 市     | 岸 和 田 市 | 松 原 市         |
| 予防   | 豊 中 市 | 枚 方 寝 屋 川   | 和 泉 津 市 | 富 田 林 市       |
| 警防救急 | 高 槻 市 | 守 口 市 門 真 市 | 泉 州 南 市 | 柏 原 羽 野 藤 井 寺 |



## 東住吉区 株式会社いわさき自衛消防隊

株式会社いわさきは、昭和7年（1932年）に前身である「岩崎製作所」が食品サンプルを日本で初めて事業化し、今までに無い迫力ある食品模型を作り上げ、本物と見間違えう出来栄えは、海外からも日本の「リアルアート」として高い評価を得て、日本の豊かな食文化の成長に寄与されています。

現在は食品サンプルのみにとどまらず、販売促進ツールを提案し、「繁盛のお手伝い」を信条として日々研究開発されています。

自衛消防隊は、消防署で実施する防災研修会や普通救命講習会に積極的に参加され、日頃から高い危機管理意識を持たれ、自衛消



防隊を中心に他の従業員の方々も防火・防災意識が高く、地域社会への貢献に向けて努力されています。

## 自衛消防隊紹介

自衛消防隊長  
谷口 宏之

住宅地内に立地する弊社では、防火・防災管理体制の確立が大変重要であり、自衛消防隊員だけでなく、他の社員も初期消火・避難・救急訓練を実施し、防災意識の向上に努めています。



## 女性 防火クラブ だより

東成区

東成区女性防火クラブは、「自分の家は自分で守る。」「自分たちの地域は、自分たちで守る。」を合言葉に平成3年に結成されました。女性防火クラブ員のメンバーは、ご家庭で、また、ご近所の方々と一緒に、家庭からの出火や放火をなくすための活動、お年寄の方々への支援に向けて、それぞれの地域で活発な活動を展開され、地域の安全に大きく貢献されているところです。

現在女性防火クラブは委員長以下11連合町会の副委員長、支部長で組織され、現在1,119名のクラブ員で構成されています。

昨年は、各連合における震災訓練への参加、秋の火災予防運動中に

おける街頭広報、大阪市消防出初式及び東成自衛消防出初式に参加して頂きました。

また、「災害発生時に適切な防災に関する知識や技術を身につけたい」との希望で、クラブ員32名の方々が阿倍野防災センターで災害に必要な一連の行動をリアルに体験されました。

これからもクラブ員一丸となって「防火・防災の輪」を広げ、消防協働パートナーとして火災予防普及啓発を進めていきます。





# 健康ダイアリー

総務部 人事課



## 禁煙支援

“禁煙したい”と考えているあなた！禁煙に大切な第一歩をすでにスタートしています！  
禁煙できないのは、意志が弱いからではありません。喫煙習慣の本質は、約7割の方が「ニコチン依存症」です。また、ストレス解消のつもりが・・・実は喫煙がストレスを作り出しています。  
禁煙はいつから実行しても、必ずあなたの健康をプラスに導いてくれます！！

### 《禁煙すると時間の経過と共に、以下のような効果が現れます!》

|           |   |  |
|-----------|---|--|
| 禁煙20分後には  | 血圧や脈拍が正常化し、手足の血のめぐりも良くなる。                   |  |
| 8時間後には    | 血液中の酸素濃度が正常化し、心臓発作をおこす危険率が低下しはじめる。          |  |
| 24時間後には   | 体内から一酸化炭素が除去され、肺の汚れが消えはじめる。                 |  |
| 48時間後には   | 体内のニコチン濃度がゼロになる。                            |  |
| 72時間後には   | 呼吸が楽になる。                                    |  |
| 2～12週間後には | 体全体の血液の流れがスムーズになる。                          |  |
| 3～9ヵ月後には  | 肺の機能が5～10%上昇し、せきや息苦しさ、喘息などが改善される。           |  |
| 5年後には     | 心臓発作を起こす危険率が喫煙者の約半分に低下する。                   |  |
| 10年後には    | 肺がんになる危険率が喫煙者の約半分、心臓発作を起こす危険率が非喫煙者とほぼ同じになる。 |  |

《英国たばこ白書》

### 《専門的な指導を受ける効果的な手段を利用する方が増えています!》

○インターネット上の禁煙サポートを上手に活用  
禁煙マラソン・禁煙教室等。

○禁煙外来の利用～健康保険で禁煙治療が可能です。

※保険適用対象者要件あり（厚生労働省）…要件を1つでも満たさない場合と未成年者は  
**全額自己負担**

- ① 「ニコチン依存症」の判定テストが5点以上。
- ② プリンクマン指数(=1日の喫煙本数×喫煙年数)が200以上であること(35歳以上)。
- ③ 直ちに禁煙しようと考えていること。
- ④ 禁煙治療を受けることを文書により同意していること(12週間で5回の治療が受けられます)。

#### < 参 考 >

大阪市消防局 喫煙率(単位:%)

|        | 全体   |
|--------|------|
| 平成23年度 | 28.6 |
| 平成28年度 | 27.2 |

全国(厚生労働省) 喫煙率(単位:%)

|       | 男性   | 女性  |
|-------|------|-----|
| 平成22年 | 32.2 | 8.4 |
| 平成27年 | 30.1 | 7.9 |

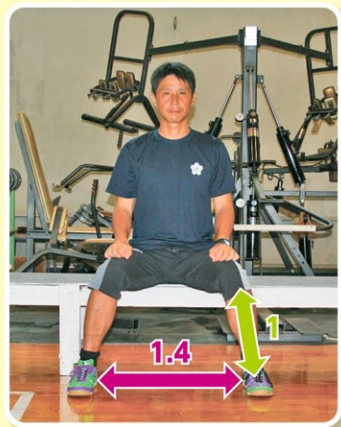
～あなたの禁煙方法を見つけ、禁煙成功を応援しています～





# おもしろ体力測定 (No.7)

## 股関節柔軟性テスト(内旋)



### 点数をつけよう!

- 0点 手で押しても両膝に隙間がある (15cm以上)
- 1点 手で押しても両膝に隙間がある (10cm~15cm)
- 2点 手で押しても両膝に隙間がある (5cm~10cm)
- 3点 手で押しても両膝に隙間がある (5cm未満)
- 4点 両側から押せば両膝がくっつく
- 5点 両側から押さなくても膝がくっつく

- 1 先に、自分のかかとから膝の皿の上までの長さを測り、その数値を1.4倍した数を出す。
- 2 膝が直角になる高さの椅子に浅く腰かけ、左右のかかとの距離を1の長さにする。
- 3 足の位置を動かさず、内股になるように膝を寄せていく。(少し足底が浮いても良い)
- 4 両ひざがつかない場合は軽く押し、なるべく膝をつけるようにする。

### 股関節内旋の柔軟性が低いとどうなる?

- ・ゴルフのスイングのフィニッシュでつま先が開いてしまい、打球の軌道がブレる。
  - ・野球で投球時、前足のつま先が外に開いてしまうため、球の力がキャッチャー方向に届かず、球威が落ちる。
- \*運動をする人ほど外旋筋を使うので、内旋筋が硬くなりがち

### 4点以下はこのエクササイズを! (小殿筋のストレッチ)



#### レベル1

##### 【椅子に座ってのストレッチ】

- ①椅子に腰かけ、片方の足のくるぶしをもう片方の膝の上に置きます。
- ②この姿勢から上に乗せた足の膝を床方向に押し、股関節を外旋させます。
- ③反対も行います。



#### レベル2

##### 【床上でのストレッチ】

- ①マット上で片足を後ろに伸ばす
  - ②もう片方の足を内側に曲げ、足の裏を上から押す
  - ③背骨と骨盤のラインを伸ばした姿勢で行うこと
- \*体が硬い人はレベル1から!



# 親睦会だより

## 平成29年度 親睦会 硬式テニス大会結果

平成29年度親睦会硬式テニス大会が6月22日(木)、「コスパ神崎川」において開催されました。各支部(ダブルス3組、補欠2名まで)の選手編成で32チームが日頃の練習の成果を発揮して鎬を削った。

### 【参加人員】

23支部 32チーム 241名

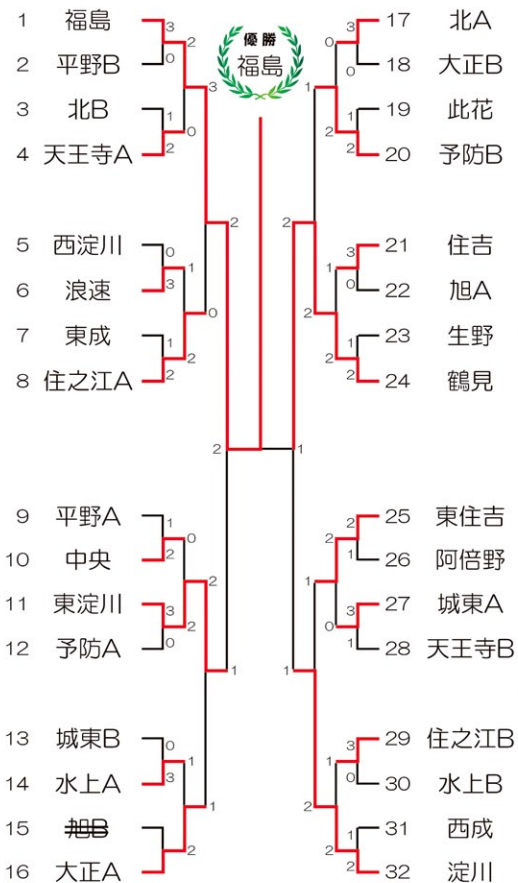
### 【大会結果】

優勝……福島支部  
準優勝……鶴見支部  
第3位……東淀川支部、淀川支部



優勝 福島支部

### 平成29年度 親睦会 硬式テニス大会 対戦結果



準優勝 鶴見支部



第3位 東淀川支部



第3位 淀川支部

大阪市消防職員親睦会





（ 大阪めぐり 表紙絵 ）

大阪舞洲ゆり園

此花区舞洲に2013年（平成25年）に開園して今年が5年目、5月下旬から7月初旬（今年は、5月27日～7月5日）に開園される。

大阪湾を望む斜面に、白色、黄色、ピンク、オレンジ、赤の単色のものの他、中心部が白いもの、濃い色のもの等、花の形も違う百合が250万輪揃う。ネットで調べてみると、代表的な百合の一部として100種が紹介されている。

空と海の青と、六甲の山並みをバックに行き交う船、中には近くに寄って百合の花を愛でながら走るヨットやモーターボートもあり、閉園直前の日曜日は沢山の人が花を愛でながら散策を楽しんでいた。梅雨の最中の晴れた空には、夏本番さながらの入道雲が輝いていた。

園内の道順に沿って、ジグザグゾーンは色取り取りの百合が咲いており、百合の小道が作られて、好みの花を間近で鑑賞出来、写真を撮っている人がたくさんいた。坂を下って行くと、オレンジエリア、イエローエリア、ピンクエリアと、鮮やかな色のコントラストが楽しめる。更に、ボーダーゾーン、ミックスゾーン、コンビネーションゾーンと続き、元の場所へ戻る周回のコースになっている。

編集室



今月は出歩く事が多く、汗がたっぶりかくので大判のタオル地のハンカチが必需品。いつもリュックには4〜5枚を入れている。

先日も祇園祭の最中、京都の纒織（こうちち）・「辻が花」染めの小倉淳史さんの取材でご自宅をお伺いした。上がり框からあがらせて頂き、小座敷に飾ってある屏風を眺めながら先生をお待ちしていた。お話を伺った座敷は夏用の設えをされてあり心が和んだ。工房に行かせて貰う途中の中庭を拝見して、生家を思い出して懐かしさが蘇った。帰り際に、屏風の謂れをお聞きすると、友禅染で、対のものとして八曲二双のものらしい。

久しぶりに本格的な日本家屋にお邪魔をして、日本情緒を堪能して外に出ると日が傾き掛けてはいたが、汗が噴き出して現実に戻った。

万緑の谷より湧きぬ霧昇る (高)



随分、ご無沙汰しているが、鮎の友釣りを楽しんでいた時がある。縄張り争いの習性を利用

し、おとりの鮎を泳がし、居ついている鮎がそれを追い出そうと体当たりした時に引つ掛ける独特の釣りである。友釣りというより、けんか釣りでは？おとりの鮎は、次々釣れると元気のいい鮎と役目交代になる。俗に言う坊主の日にたくさんに疲れた気分でもっとくたくたであ

るう孤軍奮闘の鮎を夕食にいただいたことを、この季節に思い出す。(隆)



今年の夏も暑くなりそうだ。

九州北部の豪雨被害に遭われた方たちには非常に気の毒だが、ニュース番組からは連日のように猛暑日とか局地的豪雨という言葉が聞こえてくる。熱中症への注意喚起もよく耳にする。私たちの中学校や高校時代の体育会系部活では、「練習中は、いくら暑くても絶対に水は飲むな！」が常識だった。すごい非常識であるが、今から考えるとよく耐えていたもんだと、つくづく思う。あのころがちよっと懐かしい。(正)

大阪消防

平成29年8月号 第68巻第8号 通巻第809号  
 発行 大阪消防清風会  
 企画・監修 大阪市消防局  
 編集 大阪市消防局企画部企画課内  
 大阪消防編集部  
 〒550-8568 大阪市西区九条南1-12-54  
 TEL 06-4393-6036  
 FAX 06-6582-2864  
 Eメール taka-yamano@city.osaka.lg.jp  
 年間購読料 年間4,560円  
 (消費税・送本手数料含む)  
 制作・販売 株式会社サイネックス



**防犯 防火 防災** のことなら

# 防災相談所へ



■ 防犯、防火、その他防災に関するご相談をお伺いしています。

**相談無料**

■ 防犯ブザーなどの防犯機器、住宅用火災警報器などの防災グッズを展示・紹介しています。

☎ 電話によるご相談にも応じています



一般社団法人 大阪府防災通信協会  
**防災相談所**

〒540-0012  
大阪市中央区谷町2丁目3番8号 ピジョンビル1階  
**TEL・FAX (06)6946-1060**

ご愛読者の皆様へ

## 大阪消防編集部からお知らせ



毎月、ご愛読頂きまして有難うございます。  
本誌は、本年5月号から平成30年4月号までの年間購読という事で発行しておりますが、途中から購読希望のお問い合わせが、数多く参りまして喜んでおります。つきましては、購読希望の方がおられましたら「大阪消防」編集部までご一報頂きますれば幸甚に存じます。

なお、購読中止のご連絡がございませまで、自動的に購読の継続をさせていただきます。購読を中止される方は、**3月31日**までに下記編集部までお手数ですがご連絡下さいますようお願い致します。

年間購読料を納めて頂きますので、途中月の購読中止時につきましても、購読料の返戻金はございません。

大阪市消防局 企画部企画課 大阪消防編集部

TEL: **06-4393-6036** Eメール: [taka-yamano@city.osaka.lg.jp](mailto:taka-yamano@city.osaka.lg.jp)

〒550-8566 大阪市西区九条南1-12-54



# エスピーアウル

パッケージ型自動消火設備

Package Type Automatic Fire Extinguishing System

いつもあなたを見守る

## みんなにやさしい新たな消火設備

高性能で安全・安心なパッケージ型自動消火設備

### パッケージ型自動消火設備とは？

スプリンクラー設備と同等以上の優れた消火性能を持つ薬剤と施設と入居者に負担をかけない、施工が簡単な新しい消火システムです。



エスピーアウル  
パッケージ型自動消火設備Ⅰ型



エスピーアウルミニ  
パッケージ型自動消火設備Ⅱ型

 **株式会社 初田製作所**  
www.hatsuta.co.jp

お客様相談窓口  
**☎ 0120-82-2041**

電話受付時間 10:00~12:00, 13:00~17:00(土・日・祝日を除く)

エスピーアウル事業室  
〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目5-10 TEL 03-6432-4144